

DASHWISM

住宅情報盤 VHK-RMA-W VHK-RMA-S

取扱説明書



- 安全に正しくお使いいただくため、ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください。
- お読みになったあとも、必要に応じていつでもお読みいただけるよう大切に保管してください。

ご使用前に

安全上のご注意	2
目次	5
お住まいの設備について	6
各部の名称	8
時計を設定する	10

使いかた

呼出を受ける／呼び出す	12
新着情報を見る	18
来客録音を聞く	22
伝言メモを聞く／録音する	26
お知らせを聞く	28
録音を一括で消去する	30
防犯を設定する	31
モニターする／エレベーターコール／使用電力	39

設定と調整

設定画面を表示する	42
音を設定する	43
音声で案内する	46
背景色を設定する/ モニターのお手入れ	47
留守設定時の録音を設定する	48
防犯に関する設定をする	49

警報の種類と対処

火災が発生したら（火災警報）	54
ガス漏れ警報	56
非常警報／漏水検知	58
コール	59
その他	61
防犯警戒警報	62
発報状態を確認する	64

その他

集合玄関機の操作	66
セキュリティー機能の点検と交換	68
お手入れするには/ 故障かな？と思ったら/仕様	69
アフターサービスについて (修理を依頼されるとき)	裏表紙

詳しい目次は5ページを参照してください。

はじめに

- 設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。
- ご使用の前に必ず取扱説明書をお読みになり、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。

本システムは、日本国外ではご利用になれません。
This product is exclusively for use in Japan.



注意(警告・注意を含む)を促す
内容を告げるものです。



禁止の行為であることを告げる
ものです。



行為を強制したり指示する
内容を告げるものです。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



本体は絶対にあけない。
機器内部には、電圧がかかっている部分があり、
感電の原因となります。



機器を分解・改造しない。
火災、感電の原因となります。

分解・改造



仕様に表記された電源電圧以外の電圧で使用し
ない。
火災、感電の原因となります。



機器に液体(水、ジュース、薬品など)を入れ
たり、ぬらさない。
火災、感電の原因となります。



開口部から内部に物を入れない。
機器に金属類や燃えやすいものを差し込んだり
落としてたりしないでください。火災、感電の原
因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



機器の上に物を置いたり、布などで覆わない。
火災、故障の原因となります。



次の場所での設置および使用はしない。
火災、感電、故障の原因となることがあります。



タッチパネルモニターはボールペンや金属など
鋭利な物で入力しない。
液晶パネルが割れた場合、パネルの内部の液体
には絶対に触れないでください。皮膚の炎症な
どの原因となることがあります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・温度が上昇するところ
暖房機器、ボイラーなどの近く
- ・鉄粉、液体のかかる恐れのあるところ
鉄粉、ほこり、油、薬品、硫化水素(温泉地)
など
- ・湿度の高いところ
浴室、地下室、温室など
- ・温度が低いところ
冷凍倉庫内、クーラーの正面など
- ・直接湯気や油煙のあたるところ
熱器具や調理台のそばなど
- ・ノイズの発生するところ
調光器、インバータの電気製品など

- ・万一口に入った場合はすぐにうがいをして医
師に相談してください。
- ・目に入ったり、皮膚に付着した場合は清浄な
水で最低15分以上洗浄した後、医師に相談
してください。

■お願い

- OA機器、テレビ、ラジオなどの近くで使用しますと、電波に影響をおよぼしたり雑音が入ったりしますので、本体より1m以上離してご使用ください。
- 住宅情報盤（本機）は、直射日光が当たる場所での使用は避けてください。やむをえない場合は、光を遮るなどしてご使用ください。
- 本システムに使用する電気錠、AV機器など当社ブランド以外の機器については、製造元、販売元の仕様および保証内容にしたがってご使用ください。

■お知らせ

- 電源電圧などが日本国内仕様になっています。国外では使用できません。
- 住宅情報盤（本機）は屋内専用です。屋外では使用できません。
- 上面が黒くすすける場合がありますが、故障ではありません。
- 放送局などのアンテナに近接する地域では、放送が混入する場合があります。
- 本体が多少温かくなる場合がありますが故障ではありません。
- モニター画面（TFT液晶パネル）は、非常に精度の高い技術でつくられています。一部に画素欠けや常時点灯するものがありますが故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- ガス漏れ検知器にスプレー式殺虫剤、ヘアスプレーなどが直接かかると警報が鳴ることがあります。
- セキュリティインターホンは、火災・ガス漏れを防止する機器ではありません。
- 携帯電話機を近接する場所で使用すると、誤作動の原因になることがあります。
- 暖色系の照明がカメラにあたると、モニター映像の色あいが変化することがあります。
- モニターに映し出される画像は、画像を映しているカメラにより色合いなどが異なります。
- カメラに照明などの光が入ることで、モニター画面が明るくちらついたり、逆光で被写体が暗くなる場合がありますが、故障ではありません。

■ご使用上のご注意（通話）

- 電源（AC100V）の専用ブレーカーを切らないでください。各警報および管理室との通話ができなくなります。
- 住宅情報盤（本機）から50cm以内の距離で通話してください。離れすぎると音声聞き取りにくくなる場合があります。
- 住宅情報盤（本機）・カメラ付集合玄関機・玄関子機のまわりの音が大きく騒がしいとき（子どもの泣き声、ステレオの音響、強風時の風雑音など）は、音声がとぎれて聞き取りにくくなる場合があります。
- 住宅情報盤（本機）とカメラ付集合玄関機または玄関子機で通話するときは、相手の話が終わらないうちに話すと、声かとぎれて聞こえることがあります。相手の話がいったん終わったところで話すと、スムーズな通話ができます。

■住戸玄関がカメラ付の場合

- 住戸玄関子機に直射日光などの強い光が入ると、住宅情報盤（本機）のモニター画像に白い線が入ったり、光による反射模様となり、来訪者の顔が見えにくくなる場合がありますが異常ではありません。
- 玄関灯、門灯などが蛍光灯のときは、画面がちらついたり色が変わることがありますが故障ではありません。
- 外の温度が急激に下がったとき（降雨後など）、住戸玄関子機内部との温度差により曇りが発生し、画像がぼやけることがあります。異常ではありません。温度差がなくなると元にもどります。
- 夜間は被写体への光量が少なくなるため、画面にノイズが増え、顔が見えにくくなりますが故障ではありません。

■停電の場合

- 停電時、住宅情報盤（本機）は非常電源装置にて感知器を監視状態にし、異常があると火災警報・火災障害警報を発報します。
- 〔火災警報は火災／障害表示灯の点滅と音声警報音のみで、火災感知器作動画面は表示されません。〕
- 〔火災障害警報は住戸玄関子機の警報表示灯のみ点滅します。そのほかの機能は停電時には動作しません。〕
- 録音再生中に停電した場合、復電後は復電前の作動状態が継続しなかったり、再生できない場合があります。

■日常点検

入居者の皆さまによる日常点検のポイントは次のとおりです。

住戸内の外観の点検は、居住者の皆さまにお願いいたします。

外観の点検ポイントは次のとおりです。日常的に点検を行うよう、お願いいたします。

- 住宅情報盤（本機）の電源が切れていないか。（電源表示灯の点灯を確認する。）
- 住宅情報盤（本機）、感知器が変形、損傷、脱落していないか。

上記のようなことがあった場合、または音声警報音が鳴るなど原因不明の異常なことがあった場合は、すみやかに管理事務所・管理者に連絡してください。なお、自動火災報知設備・スプリンクラー設備は火災を早期発見・早期消火するものですから、物をぶついたりしないよう、日頃から大事に取り扱い、点検をしてください。

ご使用の前に 2

安全上のご注意 2

はじめに 2

お願い 3

お知らせ 3

ご使用上のご注意（通話） 3

住戸玄関がカメラ付の場合 3

停電の場合 4

日常点検 4

目次 5

お住まいの設備について 6

設置されている設備をチェックしておきましょう 6

各部の名称 8

住宅情報盤 8

ハンズフリー通話について 8

受話器（ハンドセット）について 8

モニターの見かた 9

お使いの前に時計設定をします 9

時計を設定する 10

使いかた 12

呼出を受ける／呼び出す 12

呼出を受ける 12

表示される呼出元の種類について 12

通話を延長する 13

受話音量を変更する 14

電気錠を解錠する 14

自動録音 15

プレトークで応答する 15

帰宅通知を受ける 16

インターホンで呼び出す 16

新着情報を見る 18

表示のしかた 18

留守録 19

管理室からのお知らせ 19

宅配表示 19

管理室からの呼出（管理室メモリ） 20

管理室からのお知らせ（未取得の場合） 20

伝言メモ（伝言メモ1、伝言メモ2） 21

時計設定 21

来客録音を聞く 22

来客録音を再生する 22

音声を再生する 22

来客録音を保存・消去する 23

録音を保存する 23

保存された録音の保存を解除する 23

録音を個別に消去する 24

伝言メモを聞く／録音する 26

伝言メモを再生する 26

伝言メモを消去する 26

伝言メモを録音する 27

お知らせを聞く 28

お知らせを再生する 28

お知らせを消去する 29

録音を一括で消去する 30

防犯を設定する 31

防犯設定画面を表示する 32

留守設定 32

在宅防犯設定 33

個別防犯設定 34

外出防犯設定 34

防犯キー外出警戒設定 36

警戒警戒の解除 37

モニターする／エレベーターコール／使用電力 39

インターホンでモニターする 39

共用部カメラ 39

玄関モニター 39

エレベーターコール（オプション機能） 40

使用電力を確認する（オプション機能） 40

設定と調整 42

設定画面を表示する 42

音を設定する 43

タッチ音設定 43

呼出音量設定 43

呼出音種設定 44

呼出音の種類を変更する 44

呼出音の時間を変更する 44

帰宅音設定 45

音声で案内する 46

音声ガイド設定（メッセージの選択） 46

背景色を設定する/モニターのお手入れ 47

背景色設定 47

お手入れ（清掃モード） 47

留守設定時の録音を設定する 48

留守録音設定 48

防犯に関する設定をする 49

暗証パターンの設定 49

暗証パターンの復旧操作設定 50

外出防犯時間・留守設定との連動設定 51

暗証パターンの鍵の色を控えておきましょう 53

警報の種類と対処 54

火災が発生したら（火災警報） 54

火災が発生したら（火災警報） 54

近所で火災が発生したら（近隣火災警報） 55

感知器の配線が断線したら（火災障害警報） 55

ガス漏れ警報 56

ガス漏れ警報 56

換気警報 56

ガス漏れ検知器の障害警報 57

非常警報／漏水検知 58

非常警報 58

漏水検知 58

コール 59

トイレコール 59

バスコール 59

部屋コール 60

コール 60

その他 61

過電流通報 61

地震が発生したら（緊急地震速報（予報）） 61

防犯警戒警報 62

防犯警戒警報 62

発報状態を確認する 64

その他 66

集合玄関機の操作 66

集合玄関機の使いかた 66

集合玄関機（各部の名称） 66

訪問先を呼び出す 66

解錠する 67

キースイッチで解錠する場合 67

暗証番号で解錠する場合 67

セキュリティ機能の点検と交換 68

お手入れするには/故障かな？と思ったら/仕様 69

お手入れするには 69

引越しなどで、録音を消したいときは 69

故障かな？と思ったら 69

仕様 69

アフターサービスについて（修理を依頼されるとき） 裏表紙

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

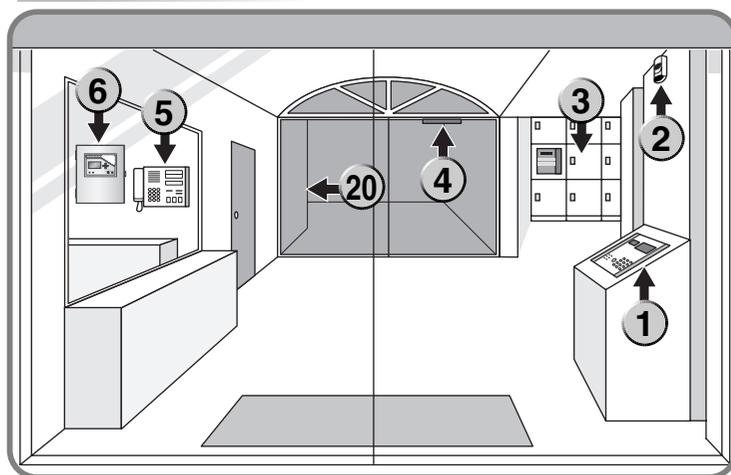
■設置されている設備をチェックしておきましょう

設置設備の内容により、ご利用になれる機能・サービスが限定されます。

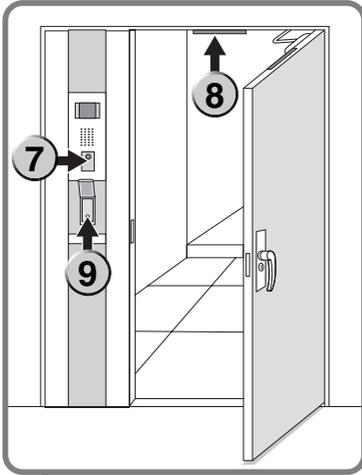
場所	品名	チェック (ある○)	ページ
エントランス	① カメラ付集合玄関機 (カメラなしの場合もあります)		66
	② エントランスカメラ※		12
	③ 宅配ボックス※		19
	④ オートロック (電気錠)		14
管理室	⑤ 管理室親機		16
	⑥ 緊急地震速報受信機		61
玄関	⑦ カメラ付住戸玄関子機 (カメラなしの場合もあります)		12
	⑧ 防犯センサー (玄関用)		31
	⑨ 防犯キースイッチ		31
リビング・キッチン	⑩ 漏水センサー		58
	⑪ 住宅情報盤 (本機)		
	⑫ 火災感知器		54
	⑬ ガス漏れ検知器		56
ベッドルーム	⑭ 増設親機		16
	⑮ 防犯センサー		31
	⑯ 部屋コールボタン		60
トイレ	⑰ トイレコールボタン		59
風呂	⑱ バスコールボタン		59
共用部	⑲ 共用部カメラ※		39
ELV	⑳ エレベーター※		40

※機器が設置されていても住宅情報盤 (本機) と連動していない場合があります。

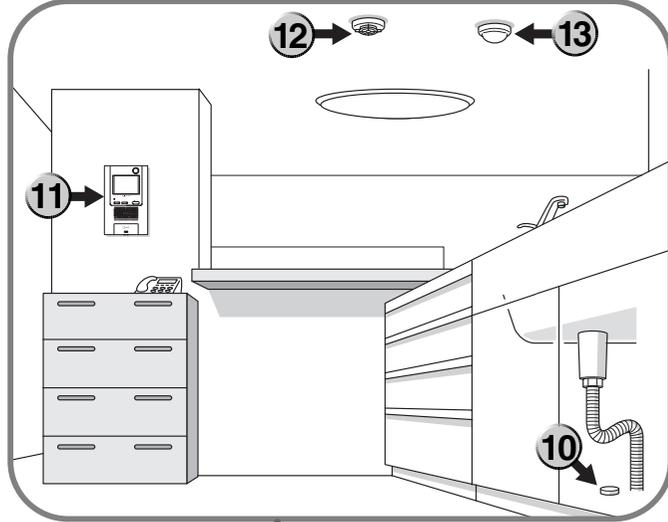
エントランス



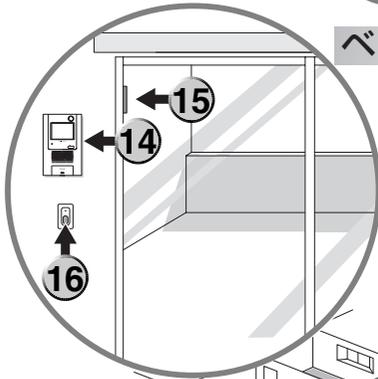
玄関



リビング・キッチン



ベッドルーム



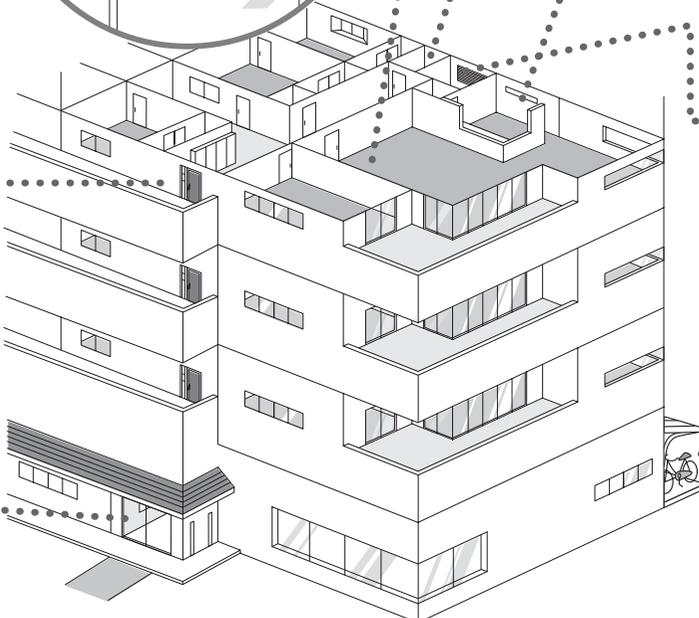
トイレ



風呂



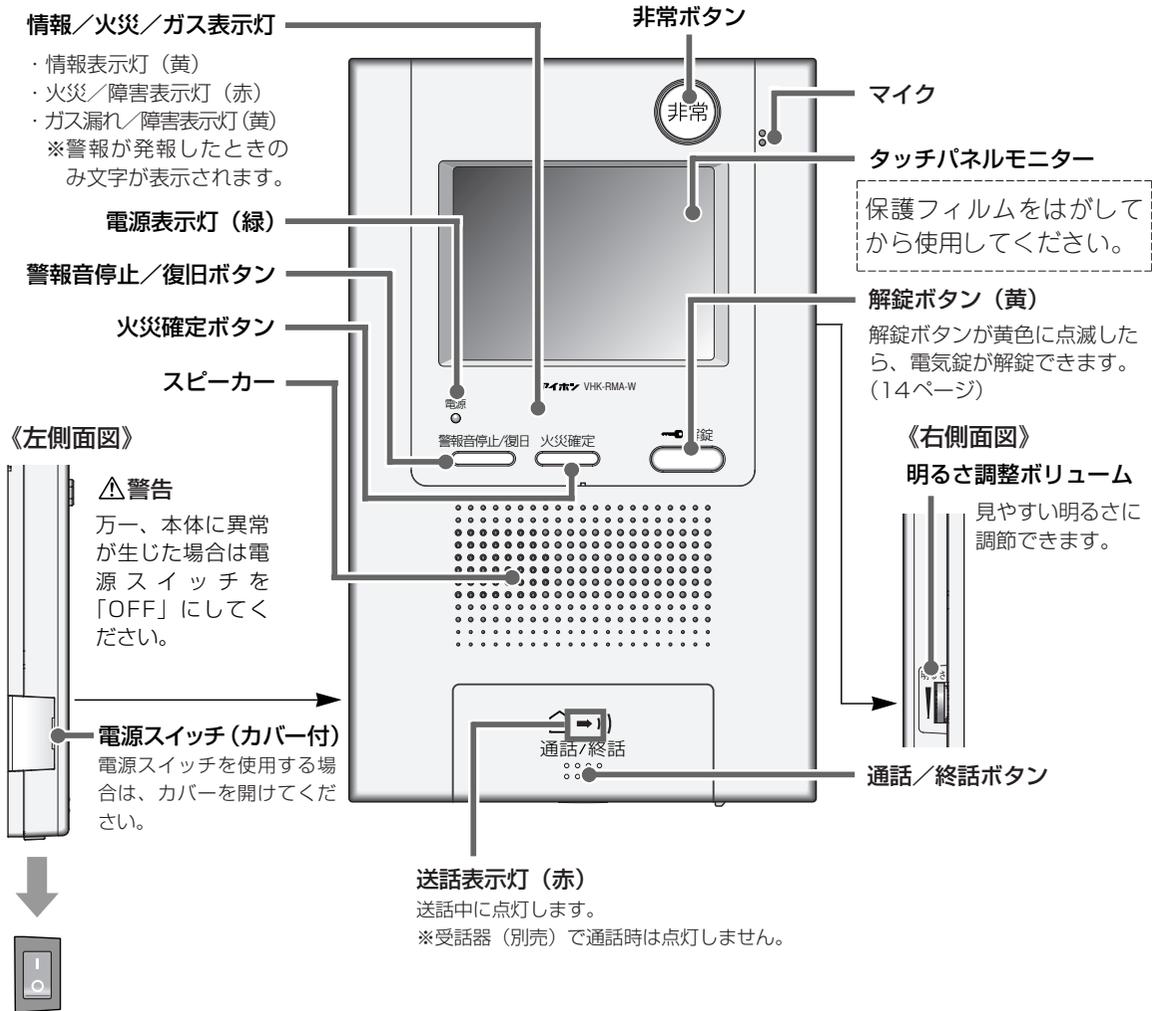
共用部



● 設置設備がわからない場合は、管理会社・管理室・施工業者などにお問い合わせください。

■住宅情報盤 (VHK-RMA-W)

下図は、VHK-RMA-Wで説明しています。VHK-RMA-Sも同様の操作が行えます。



■ハンズフリー通話について

【呼び出されたら】

- ① [通話/終話] を1回押します。
- ②こちらから相手に話しかけると送話表示灯 (赤色) が点灯します。
- ③送話表示灯 (赤色) が消えているとき、相手の声が聞こえます。
- ④お話しは② ③を交互に繰り返してください。
- ⑤通話を終了するときは、[通話/終話] を押します。

※室内の声を不用意に外に漏らさないよう、送話中は送話表示灯 (赤色) が点灯してお知らせします。

※通話時、交互にお話しすることで、送話表示灯 (赤色) がついたり消えたりしますが故障ではありません。

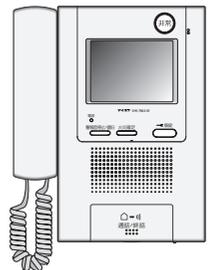
■受話器 (ハンドセット) について

別売の受話器 (ハンドセット) が取り付けられます。

【受話器 (ハンドセット) での通話】

- ①呼出音が鳴り、モニターに画像が映ります。
- ②受話器を取り上げて通話します。
- ③お話しが終わったら、受話器を元に戻します。

ハンズフリーで通話中に受話器を取り上げると、受話器での通話ができます。お話しが終わったら受話器を元に戻します。



はじめて住宅情報盤（本機）をご使用になる前に、最初に時計設定をします。設定した「年・月・日・時・分」は、録音日時として使用されます。はじめて住宅情報盤（本機）をお使いになる場合、モニターにタッチすると、以下の画面が表示されます。初期設定値は「2007年1月1日 00:00」に設定されています。



1 **時計設定** にタッチします



2 時計設定画面の「西暦年」が点滅します

- **▲**・**▼** にタッチして西暦を設定します。



お知らせ

- ・ 時計設定画面は、メニュー画面で **設定** → **設定2へ** → **時計設定** の順にタッチしても表示できます。

3 **次へ▶** にタッチすると、「月」が点滅します

- **▲**・**▼** にタッチして月を設定します。



4 **次へ▶** にタッチすると、「日」が点滅します

- **▲**・**▼** にタッチして日を設定します。



5 **次へ▶** にタッチすると、「時」が点滅します

- **▲**・**▼** にタッチして時刻（時間）を設定します。



6 **次へ▶** にタッチすると、「分」が点滅します

- **▲**・**▼** にタッチして時刻（分）を設定します。



7 ◎決定 にタッチします

- 設定が完了します。



- **✕キャンセル** : 設定を中止し、設定2 (42ページ) に戻ります。

お知らせ

- ・ 設定した時刻は留守録／録音画面に表示されます。
- ・ 時計は月差±60秒の誤差が生じます。定期的に調整することをおすすめします。
- **数字を設定するときのタッチ操作について**
 - ・ **▲** (1回押し) : 数字が1つ増えます。
 - ・ **▲** (1秒以上長押し) : 数字が連続して増えます。
 - ・ **▼** (1回押し) : 数字が1つ減ります。
 - ・ **▼** (1秒以上長押し) : 数字が連続して減ります。
 - ・ **次へ ▶** : 次の項目に移動します。
 - ・ **◎決定** : 設定が完了します。

呼出を受ける／呼び出す

設置設備の内容により異なります。

■呼出を受ける

以下の場所から呼ばれた場合、管理室以外では最大約3分間、管理室では最大約10分間の通話ができます。

- カメラ付(集中)集合玄関機(カメラなしの場合もあります)
- カメラ付玄関子機(カメラなしの場合もあります)
- 増設親機
- 管理室

■表示される呼出元の種類について

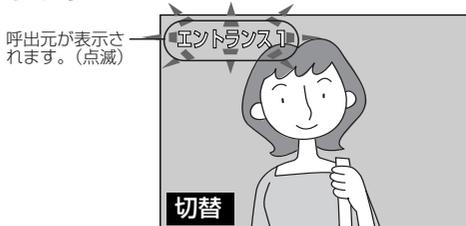
呼出を受けたときや呼び出すときなど、モニターに呼出元または呼出先がそれぞれ簡略して表示されます。

モニター表示	呼出元・呼出先
(※イソ) エントランス1~8	(集中) 集合玄関機1~8から呼ばれた場合。 (集中) 集合玄関機1~8と通話している場合。
玄関1・玄関2	玄関子機1または2から呼ばれた場合。 玄関子機1または2をモニター、または通話している場合。
室内	ほかの親機と通話している場合。(増設親機が設置されている場合のみ)
管理室など	管理室と通話している場合。

- ・玄関子機が1台しか設置されていない場合は、「玄関」と表示されます。
- ・モニター表示の文字は、呼出中は点滅し、通話中またはモニター中は点灯します。
- ・エントランス番号「1~8」は設置設備により表示されない場合があります。

カメラ付集合玄関機1から呼び出された場合

1 呼出音※1が鳴り、モニターに画像が映ります



- 切替**：エントランスカメラが設置されている場合、エントランスカメラの画像に切り替えます。

お知らせ

- ・約45秒以内に応答しないと、画像・呼出音とも切れます。
- ・※1呼出音について
呼び出される場所ごとに呼出音が変更できます。

呼出元	呼出音
エントランス	呼出音1~8の中から選択(44ページ)
住戸玄関	
管理室	
室内(住宅情報盤・増設親機)	ポーン
宅配(着荷滞留)	ポーンポーンポーン 荷物が届いています※2

※2 呼出音が鳴ると、約1分間「荷物が届いています」と表示されます。

2 [通話/終話] を押します

- 通話できます。
- 「ピッ」と音が鳴ります。



- ①こちらから相手に話しかけると、送話表示灯(赤色)が点灯します。
- ②送話表示灯(赤色)が消えているとき、相手の声が聞こえます。
- ③お話しは、①②を交互に繰り返してください。

- 切替**：エントランスカメラが設置されている場合、エントランスカメラの画像に切り替えます。
- 音量**：受話音量が変更できます。(14ページ)

お知らせ

- ・室内の声を不用意に外に漏らさないよう、送話中は送話表示灯（赤色）が点灯してお知らせします。（ハンズフリー通話時のみ）

3 お話が終わったら、[通話／終話] を押します

- ・モニターの画像が消え、通話も終了します。
- ・「ピッ」と音が鳴ります。



お知らせ

- ・管理室以外との通話時間は約1分間で、延長することができます。（右記）
- ・管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。（設置設備により通話時間は異なります）
- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。

■モニター画像が見えにくいときに補正します

カメラ付玄関子機の画像は補正可能です。

背景が明るく顔が暗い場合や、顔が明る過ぎる場合など、画像が見えにくいときに **補正** にタッチすると、見やすい画像に補正されます。（再度 **補正** にタッチすると、元の画像に戻ります。）



- ・カメラ付集合玄関機、エントランスカメラ、共用部カメラの画像は補正できません。

■呼出を受けたときの機能

- ・自動録音（15ページ）
- ・**切替**：エントランスカメラが設置されている場合、エントランスカメラの画像に切り替えます。
- ・**補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正。（上記）

設置設備の内容により異なります。

■通話中の機能

- ・**延長**：通話時間の延長。（下記）
- ・**切替**：エントランスカメラが設置されている場合、エントランスカメラの画像に切り替えます。
- ・**補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正。（左記）
- ・**音量**：受話音量の変更。（14ページ）
- ・電気錠の解錠。（14ページ）

■通話を延長する

通話開始から約50秒経つと、画面に**延長**マークが表示されます。

1 通話中に延長**にタッチします**

- ・通話を延長します。

カメラ付集合玄関機1の場合



カメラなし集合玄関機1の場合



お知らせ

- ・受話器（ハンドセット）をご使用の場合、**延長**は表示されません。管理室以外との通話時間は約3分間です。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

設置設備の内容により異なります。

■受話音量を変更する

相手の声の大きさを、3段階に調節できます。初期設定値は「2」に設定されています。

カメラ付集合玄関機1と通話中の場合

1 通話中、受話音量の現在の設定が表示されます



受話音量が表示されます。

2 音量 にタッチします

- 受話音量を調節します。
- **音量** にタッチすることにより、**音量1** (小) → **音量2** (中) → **音量3** (大) → **音量1** (小) …の順に切り替わります。



お知らせ

- 受話器 (ハンドセット) をご使用の場合は、受話音量は調節できません。

■電気錠を解錠する

集合玄関機または住戸玄関子機との通話中に、電気錠を解錠します。

カメラ付集合玄関機1と通話中の場合

1 通話中、解錠ボタンが黄色に点滅します

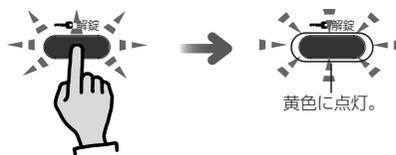
- 解錠ボタンが黄色に点滅したら、電気錠が解錠できます。



黄色に点滅。

2 [解錠] ボタンを押します

- 電気錠が解錠し、解錠ボタンが点滅から点灯にかわります。また、「ピッ」と解錠確認音が鳴り、解錠したことをお知らせします。



黄色に点灯。

3 来訪者に入ってもらいます

お知らせ

- 解錠ボタン (黄) を点滅させるかさせないかの設定ができます。
(初期設定値は「点滅する」に設定されています。)
- 点滅させなくするには。
 - ① 待受画面で、[解錠] ボタンを2秒以上押し「ピッ」と確認音が鳴り、設定が完了します。
- 点滅させるには。
 - ① 待受画面で、[解錠] ボタンを2秒以上押し「ピッ」と確認音が鳴り、設定が完了します。
- 施工時の設定により、玄関へ設置したセンサーが防犯設定されているときは、玄関と通話中でも電気錠が解錠されない場合があります。

■自動録音

カメラ付集合玄関機またはカメラ付玄関子機から呼ばれると、「留守設定」(32ページ)設定中のみ、自動で録音します。

！注意

- 留守中に自動録音される条件
 - ①「留守録音設定」(48ページ)を「行う」に設定する。
 - ②「留守設定」(32ページ)を「設定」する。
 - ③留守中に呼び出される。
 - ④メッセージ(音声ガイド)(46ページ)が流れたあと、録音が始まります。

「留守設定」中に、カメラ付集合玄関機1から呼ばれた場合

1 カメラ付集合玄関機から呼ばれると、自動録音します

- 1件あたり最大で約10秒間録音されます。
- [通話／終話]を押して通話状態になると、自動録音が終了します。



- 切替**：エントランスカメラが設置されている場合、エントランスカメラの画像に切り替えます。

お知らせ

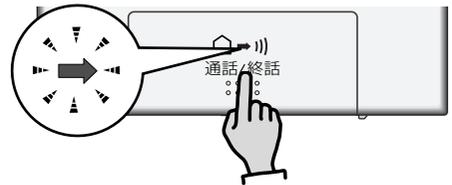
- 録音された音声の再生ができます。(22ページ)

■プレストークで応答する

住宅情報盤のまわりの音が大きく(室内で犬を飼っているなど)音声のとぎれるときに便利です。呼出時(16ページ)や通話中に使用できます。

1 [通話／終話]を1秒以上押し続けて話します

- 「ピッ」と音が鳴り、送話表示灯(赤)が点灯します。



！注意

- [通話／終話]を押す時間が短い(0.5秒以内)と通話が終了します。
- プレストークでの通話中は[通話／終話]を押していないと送話できません。

2 [通話／終話]をはなして、相手の声を聞きます

- 送話表示灯(赤)が消灯します。



3 [通話／終話]を再度押して、終了します



呼出を受ける／呼び出す

設置設備の内容により異なります。

■帰宅通知を受ける

非接触キーを使用し、ご家族が帰宅したときに、「ピローン 帰宅されました」と音声と画像でお知らせします。

⚠注意

- あらかじめ「帰宅音設定」(45ページ)を帰宅通知「あり」に設定しておいてください。「なし」に設定した場合、帰宅通知(音声・画像)されません。



<帰宅通知画面>

■インターホンで呼び出す

以下の場所を呼び出し、最大約3分間(管理室は10分間)の通話ができます。

- 増設親機
- 管理室
- 玄関

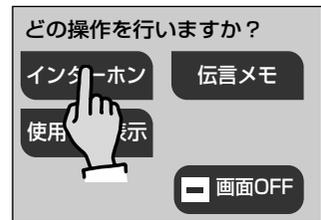
管理室を呼び出す場合

1 待受画面で [通話／終話] を押します

- 「ピッ」と音が鳴ります。



2 インターホン にタッチします



3 管理室 にタッチします



- **玄関1** ・ **玄関2** : 玄関1または玄関2を、音声で直接呼び出します。(呼出音は鳴りません。)
- **室内** : 室内の増設親機を呼び出します。

お知らせ

・インターホン画面は、メインメニュー画面で **その他機能** → **インターホン** の順にタッチしても表示できます。

設置設備の内容により異なります。

4 相手が出たら、お話しします

5 お話が終わったら、[通話／終話] を押します

- ・モニターの画像が消えます。
- ・「ピッ」と音が鳴ります。



お知らせ

- ・管理室以外との通話時間は約1分間で、延長することができます。(13ページ)
(室内の通話時間は約3分間固定です。)
- ・管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。(設置設備により通話時間は異なります)
- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。
- ・室内を呼び出す場合の注意事項
 - ・室内機すべてに呼出がかかります。(一斉呼出になります)

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

新着情報を見る

設置設備の内容により異なります。

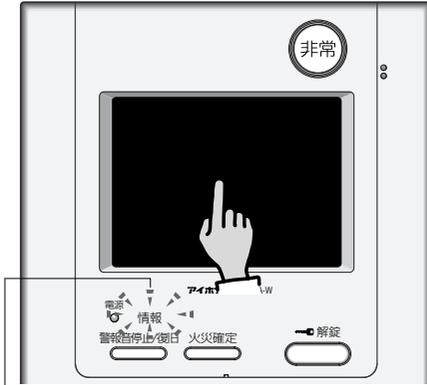
新着情報（警報・留守録・お知らせ・宅配など）がある場合は、情報表示灯（黄）が点灯してお知らせします。

情報表示灯（黄）が点灯していたら、
モニターにタッチします

以下の順で新着情報が表示されます

《新着情報一覧》

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1 感知器作動 | 13 汎用コール |
| 2 ガス漏れ | 14 水漏れ |
| 3 近隣火災 | 15 (緊急地震速報 (予報)) |
| 4 火災断線、ガス障害 | 16 留守録/録音 |
| 5 非常 | 17 新着お知らせ |
| 6 換気 | 18 宅配着荷/滞留 |
| 7 防犯1 (または、窓・玄関) ※ | 19 管理室メモリメッセージ |
| 8 防犯2 (または、窓・玄関) ※ | 20 お知らせ未取得 |
| 9 防犯3 (または、窓・玄関) ※ | 21 伝言メモ1 |
| 10 トイレコール | 22 伝言メモ2 |
| 11 バスコール | 23 時計設定 |
| 12 部屋コール | |

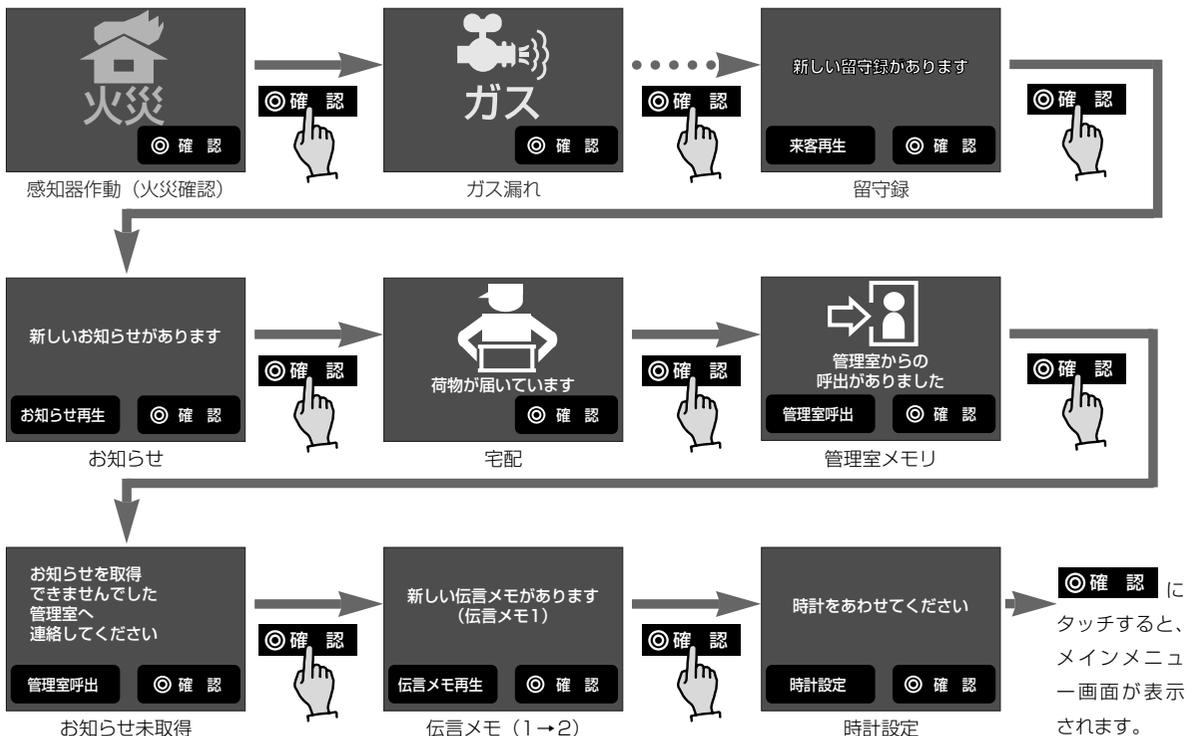


情報表示灯（黄）

- ・新着情報の優先度は、「1 感知器作動」が一番高く、番号が増える順で低くなります。（「23 時計設定」が一番低くなります。）
 - ・「1 感知器作動」から「14 水漏れ」までの警報に関する新着情報は、警報音を停止（54ページ～63ページ）した場合、約1分後に消画したあと（情報表示灯が点灯）、モニターにタッチすると表示されます。
 - ・「15（緊急地震速報（予報）」）は新着表示されません。
- ※窓・玄関を一緒に使用している場合は、設置内容により、窓・玄関の優先度が変わります。

■表示のしかた

複数の新着情報がある場合は、**◎確認** にタッチして次の新着情報を表示します。



設置設備の内容により異なります。

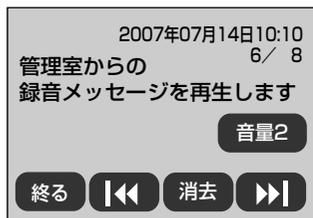
■留守録

- 1 留守録画面で **来客再生** にタッチします
- 2 最新の録音が再生されます
 - 再生操作は22ページを参照してください。



■管理室からのお知らせ

- 1 お知らせ画面で **お知らせ再生** にタッチします
- 2 お知らせ音声再生が再生されます
 - 再生操作は28ページを参照してください。



■宅配表示

宅配が最終新着情報の場合

- 1 宅配画面で **確認** にタッチします
- 2 メインメニュー画面で宅配アイコンが表示されます
 - 宅配ボックスの荷物を取るまで、宅配アイコンが表示されます。



お知らせ

- ・ 宅配物が届いたときに呼出音（「ポーンポーンポーン 荷物が届いています」）が鳴り、宅配表示画面が表示されます。
- ・ 宅配物を取りに行かずに一定時間が経過すると、「ポーンポーンポーン 荷物が届いています」という滞留音が鳴る場合があります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

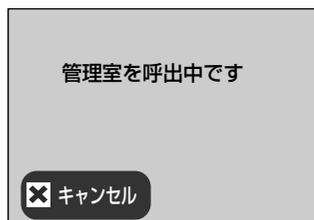
設置設備の内容により異なります。

■管理室からの呼出（管理室メモリ）

1 管理室メモリ画面で **管理室呼出** にタッチします

2 管理室を呼び出します

- 約10分間の通話ができます。



- **キャンセル** : 呼出を中止します。

管理室メモリが最終新着情報の場合

1 管理室メモリ画面で **確認** にタッチします

2 メインメニュー画面で管理室メモリアイコンが表示されます

- 管理室を呼出して通話すると、管理室メモリアイコンは消えます。

管理室メモリアイコン



お知らせ

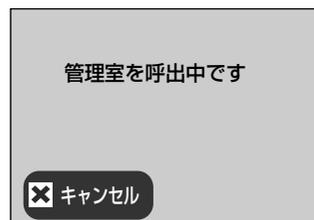
- ・管理室メモリアイコンは、管理室親機側で「メモリーメッセージのリセット（解除）」をすると、消えます。
- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。

■管理室からのお知らせ（未取得の場合）

1 お知らせ未取得画面で **管理室呼出** にタッチします

2 管理室を呼び出します

- 約10分間の通話ができます。



- **キャンセル** : 呼出を中止します。

お知らせ

- ・「管理室」の表示は、設置設備によって異なる場合があります。
- ・管理室との通話時間は最大約10分間で、延長はできません。（設置設備により通話時間は異なります）

■伝言メモ（伝言メモ1、伝言メモ2）

1 伝言メモ画面で **伝言メモ再生** にタッチします

2 伝言メモが再生されます

- 再生操作は26ページを参照してください。



お知らせ

- ・ 伝言メモをすべて消去（26ページ）するまで、情報表示灯は点灯します。

■時計設定

1 時計設定画面で **時計設定** にタッチします

2 時刻を設定します

- 設定操作は10ページを参照してください。



■来客録音を再生する

留守設定（32ページ）時に、留守中の音声自動録音されると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。



■音声を再生する

1 留守録（上記）画面で **来客再生** にタッチします

2 最新の録音が再生されます

- 約10秒間再生されます。
- 自動で繰り返し再生します。1回分の再生が終了すると、「ピー」音でお知らせします。



<音声再生中の場合>

- **前**：前（再生している録音より、日付の新しい録音）を再生します。
- **次**：次（再生している録音より、日付の古い録音）を再生します。
- **機能**：録音（音声）データの保存・個別の消去ができます。（23・24ページ）
- **音量**：再生音量が変更できます。（14ページ）

お知らせ

- ・メニュー画面で **再生/伝言** → **来客再生** の順にタッチしても表示できます。

3 **終る** にタッチします

- 録音再生を終了します。



お知らせ

- ・来客録音をすべて再生し終ると、「↓」が表示されます。
- ・録音件数（最大14件）以上に録音された場合は、古い録音から順に、自動的に消去されます。
- ・情報表示灯は未再生録音をすべて再生すると消灯します。（録音再生を終了しても、他の新着情報がある場合は、点灯します。→18ページ）

■来客録音を保存・消去する

■録音を保存する

録音音声を保存すると、録音件数を超えた場合でも上書きされず、消去（24ページ）もできません。保存件数は最大8件です。

1 保存したい録音を選択し、**機能**にタッチします



2 **保存／解除**にタッチします

- 保存されている場合、**保存／解除**にタッチすると、保存が解除されます。



3 保存が完了します

- 保存されると、画面左上に「保+保存枚数」が表示されます。



お知らせ

- 保存可能件数（8件）を超えた場合は、「FULL」が表示されます。不要録音の保存を解除（右記）してください。

■保存された録音の保存を解除する

保存を解除する場合は、「保」が表示されている録音を選択し、保存を解除してください。

1 保存を解除したい録音を選択し、**機能**にタッチします



2 **保存／解除**にタッチします

- 保存されていない場合、**保存／解除**にタッチすると、保存されます。



3 保存解除が完了します

- 保存が解除されると、画面左上の「保」が消えます。



■録音を個別に消去する

録音音声を1件ずつ消去します。保存した録音は消去できません。保存を解除（23ページ）してから消去してください。

⚠注意

- 消去した録音音声は、元に戻すことはできません。

1 録音を選択し、**機能**にタッチします



2 **消去**にタッチします



3 **◎はい**にタッチします

- 消去されます。消去中は、**⊗いいえ**と**◎はい**の文字が反転します。



- ⊗いいえ**：消去を中止し、再生メニュー（操作[2]）画面に戻ります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

家族への用件を「伝言メモ」として録音（27ページ）、再生して伝えることができます。録音された伝言メモがあると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。



<伝言メモ1の場合>

■伝言メモを再生する

「伝言メモ1」を再生する場合

1 伝言メモ1（上記）画面で **伝言メモ再生** にタッチします

- 伝言メモは最大で約14秒間再生されません。

2 伝言メモ（音声）が再生されます

自動で繰り返し再生します。1回分の再生が終了すると、「ピー」音でお知らせします。



<伝言メモ1再生中の場合>

- **消去**：再生中の伝言メモを消去します。（右記）
- **音量**：**音量** にタッチすることにより再生音量が、**音量1**（小）→ **音量2**（中）→ **音量3**（大）→ **音量1**（小）…の順に切り替わります。

お知らせ

- メニュー画面で **再生／伝言** → **伝言メモ** → **メモ1：再生** の順にタッチしても表示できます。

3 **終了** にタッチします

- 伝言メモ再生を終了します。



お知らせ

- **終了** にタッチするまで繰り返し再生されます。
- 伝言メモをすべて消去（下記）するまで、情報表示灯は点灯します。

■伝言メモを消去する

伝言メモを消去します。

！注意

- 消去した伝言メモ（録音）は、元に戻すことはできません。

「伝言メモ1」を消去する場合

1 伝言メモを再生中に **消去** にタッチします

- 消去されます。



■伝言メモを録音する

家族への用件を「伝言メモ」として、最大14秒間、2件（伝言メモ1と伝言メモ2）まで録音できます。

「伝言メモ1」に録音する場合

- 1** メインメニュー画面で **再生／伝言** → **伝言メモ** の順にタッチします



- 2** **メモ1：録音** にタッチします

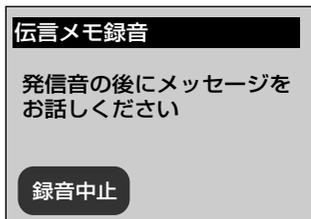


お知らせ

- ・ **メモ2：録音** にタッチすると、「伝言メモ2」に録音できます。
- ・ 伝言メモ画面は、待受画面で [通話／終話] 押し → **伝言メモ** にタッチしても表示できます。



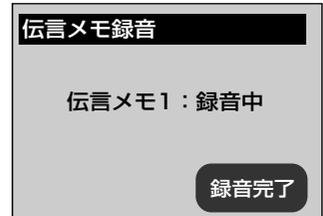
- ・ 以下の画面が約 1.5 秒間表示されます。



- ・ **録音中止**：録音を中止し、伝言メモ（操作[2]）画面に戻ります。

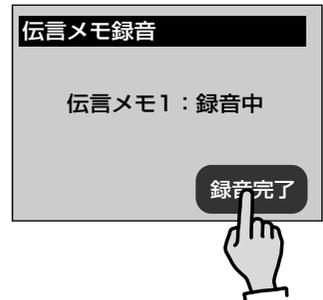
- 3** 「ピーッ」と音が鳴ったら、伝言を録音します

- ・ 約 14 秒間録音できます。
- ・ 録音中は送話表示灯（赤）が点灯します。



- 4** 録音が終了したら、**録音完了** にタッチします

- ・ 伝言メモ録音を終了します。



お知らせ

- ・ 録音開始から約 14 秒間経過すると、「ピーッ」と音が鳴り、録音を終了します。

設置設備の内容により異なります。

管理室からの「お知らせ」があると、情報表示灯（8ページ）が黄色に点灯します。情報表示灯が黄色に点灯しているときモニターにタッチすると、下の画面が表示されます。

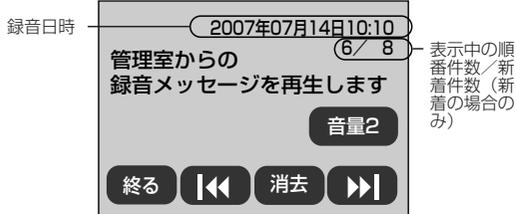


■お知らせを再生する

1 お知らせ（上記）画面で**お知らせ再生**にタッチします

- お知らせは最大で約14秒間再生されます。

2 最新のお知らせが再生されます



- **消去**：再生中のお知らせを消去します。（29ページ）
- **次**（表示しているお知らせより、日付の古いお知らせ）のお知らせを再生します。
- **前**（表示しているお知らせより、日付の新しいお知らせ）のお知らせを再生します。
- **音量**：**音量** にタッチすることにより再生音量が、**音量1**（小）→**音量2**（中）→**音量3**（大）→**音量1**（小）…の順に切り替わります。

お知らせ

- メニュー画面で**再生/伝言**→**お知らせ再生**の順にタッチしても表示できます。

3 **終了** にタッチします

- お知らせ再生を終了します。



お知らせ

- お知らせをすべて再生し終ると、「↓」が表示されます。
- 録音再生中、録音された時間（最大で約14秒間）が経過すると、自動で繰り返し再生します。
- 情報表示灯はお知らせをすべて再生すると消灯します。（お知らせ再生を終了しても、他の新着情報がある場合は、点灯します。→18ページ）

設置設備の内容により異なります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

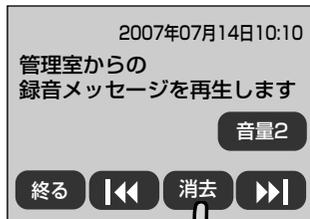
■お知らせを消去する

お知らせを1件ずつ消去します。

! 注意

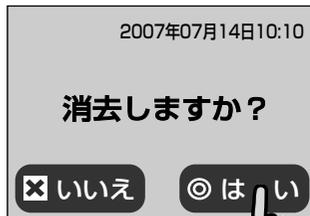
- 消去した録音は、元に戻すことはできません。

1 消去したいお知らせを表示し、**消去**にタッチします



2 **◎はい** にタッチします

- 消去されます。



- **×いいえ** : 消去を中止し、お知らせ再生 (操作¹) 画面に戻ります。

録音を一括で消去する

録音を一括で消去します。

引越などで録音を一括で消去するときなどに便利です。

! 注意

● 以下の録音が消去され、元に戻すことができません。

保存した録音はすべて消去されます。

- ・ 来客録音 (22 ページ)
- ・ お知らせ録音 (28 ページ)
- ・ 伝言メモ (26 ページ)

1 再生 / 伝言 画面で **再生 / 伝言**
→ **全消去** の順にタッチします



2 **◎はい** にタッチします

- 消去されます。



- **×いいえ** : 消去を中止し、再生 / 伝言 (操作**1**) 画面に戻ります。

防犯を設定する

設置設備の内容により異なります。

防犯設定の種類について説明しています。



設定例その1



就寝時などに、
玄関や窓などを一括で警戒します。

警戒中 玄関・窓1・窓2

在宅防犯設定 (33ページ)

※ 在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**一括**で防犯します。

設定例その2



不在の**部屋**だけを
個別で警戒します。

警戒中 玄関・窓1

個別防犯設定 (34ページ)

※ 在宅中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**個別**で防犯します。すべて設定すると、在宅防犯設定と同じになります。

設定例その3



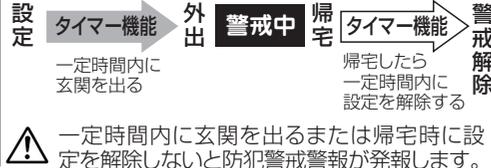
外出するときに、**玄関や窓などを一括**で警戒します。

警戒中 玄関・窓1・窓2

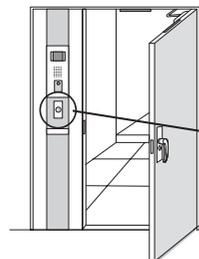
外出防犯設定 (34ページ)

※ 外出中、玄関や窓など、センサーが設置されている場所を**一括**で防犯します。

● 設定してから外出するまでの時間と、帰宅したとき警戒解除するまでの時間が設定できます。
(51ページ)



オプション機能



外出するときに、**防犯キースイッチ**を使って警戒設定します。

※ 外出中、窓や玄関などセンサーが設置されている場所を**一括**で防犯します。

防犯キースイッチ
を使って防犯!



防犯キー外出警戒設定 (36ページ)

● 防犯キースイッチなどが玄関などに設置されている場合のみの機能です。外に出てから、玄関で防犯設定ができます。

設置設備の内容により異なります。

■防犯設定画面を表示する

在宅防犯・外出防犯・個別防犯などの各設定を行います。

- 1 メインメニュー画面で **防犯** にタッチします



- 2 防犯設定画面が表示されます



- **在宅防犯設定** : 在宅時の防犯を設定します。(33ページ)
- **外出防犯設定** : 外出時の防犯を設定します。(34ページ)
- **窓**・**玄関1**・**玄関2** : 個別に防犯を設定します。(34ページ)
- **留守設定** : 留守にするときの防犯を設定します。(下記)

■留守設定

留守中の来客に対して、以下の機能がはたらかみます。

- **自動録音** (「行く」・「行わない」) が選択できます。→48ページ)
- **メッセージ** (音声ガイド) (→46ページ)

設定のしかた

- 1 防犯設定画面で **留守設定** (青) にタッチします



- 2 留守設定されます

- 設定中は以下の表示にかわります。
 - ・「留守設定」(青) → 「留守設定解除」(緑)
 - ・留守アイコンの表示



解除のしかた

- 1 防犯設定画面で **留守設定解除** (緑) にタッチします

- 留守設定が解除されます。

お知らせ

- ・窓などが空いていると、**窓** (赤) の表示になります。施錠を確認してください。
- ・設置設備に防犯機能がない場合は、メインメニュー画面は、「防犯」の代わりに「留守設定」(設定中は「留守設定解除」)が表示されます。



<メインメニュー画面 設定前>



<メインメニュー画面 設定中>

■在宅防犯設定

就寝時など、在宅時に住宅情報盤（本機）で玄関や窓などの警戒設定をします。
在宅防犯設定をすると、玄関や窓からの侵入を感知し、住宅情報盤で警報音が鳴ります。

設定のしかた

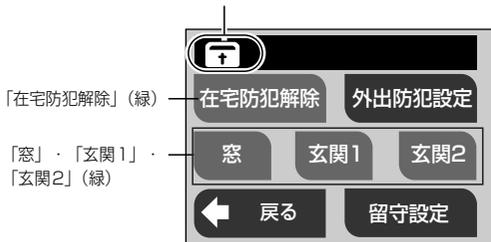
- 1 玄関のドア、窓の施錠を確認します
- 2 防犯設定画面で **在宅防犯設定**（青）にタッチします



- 3 在宅防犯設定が設定され、防犯警戒状態になります

- 「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと、以下の表示にかわります。
 - ・「在宅防犯設定」(青) → 「在宅防犯解除」(緑)
 - ・「窓・玄関1・玄関2」(青) → 「窓・玄関1・玄関2」(緑)
 - ・防犯アイコンの表示

防犯アイコン



お知らせ

- 在宅防犯設定中に、**窓**（緑）・**玄関1**（緑）・**玄関2**（緑）のいずれかひとつにタッチすると、タッチした箇所の防犯設定が解除され、個別防犯設定（34ページ）になります。

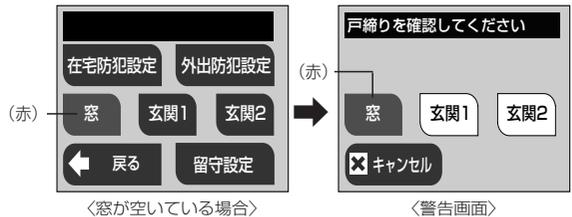
設置設備の内容により異なります。

解除のしかた

- 1 防犯設定画面で **在宅防犯解除**（緑）にタッチします
 - 「警戒設定解除しました」と音声でお知らせしたあと、在宅防犯設定が解除されます。

お知らせ

- 窓などが空いていると、**窓**（赤）の表示になります。その状態で在宅防犯設定をすると、接続した防犯センサーから「戸締りを確認してください」と音声でお知らせし、警告画面が表示されます。



- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。戸締まりの確認には使用しないでください。
- 警告画面で警告を解除する場合は、以下の操作を行ってください。

- 1 **キャンセル** にタッチします
在宅防犯設定が解除されます。
- 2 空いている窓などを施錠します
- 3 最初から在宅防犯設定をやり直してください



- 設置設備に窓のみが設定されている場合、「在宅防犯設定」、「外出防犯設定」は表示されません。



〈窓のみ 防犯設定前〉



〈窓のみ 防犯設定中〉

防犯を設定する

設置設備の内容により異なります。

■個別防犯設定

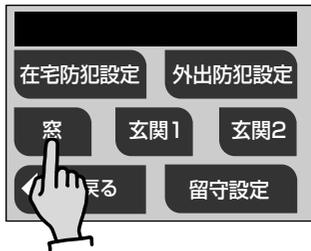
窓や玄関など、個別に防犯設定ができます。

設定のしかた

「窓」を防犯設定する場合

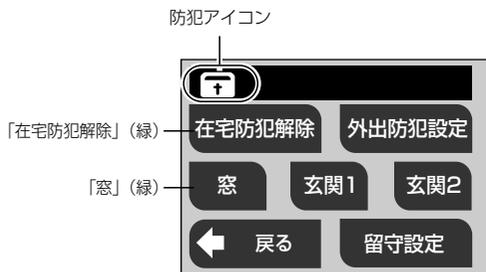
1 窓の施錠を確認します

2 防犯設定画面で「窓」(青)にタッチします



3 窓が防犯設定され、防犯警戒状態になります

- ・「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと、以下の表示にかかります。
- ・「在宅防犯設定」(青) → 「在宅防犯解除」(緑)
- ・「窓」(青) → 「窓」(緑)
- ・防犯アイコンの表示



お知らせ

- ・個別防犯設定中(例えば「窓」を設定)に、残りの「玄関1」・「玄関2」を防犯設定をすると、在宅防犯設定(33ページ)になります。

解除のしかた

1 防犯設定画面で「窓」(緑)にタッチします

- ・個別防犯設定が解除されます。

お知らせ

- ・窓などが空いていると、「窓」(赤)の表示になります。施錠を確認してください。
- ・設置設備に窓のみが設定されている場合、「在宅防犯設定」、「外出防犯設定」は表示されません。



〈窓のみ 防犯設定前〉



〈窓のみ 防犯設定中〉

■外出防犯設定

外出するときに、室内で外出防犯設定をします。外出防犯設定をすると、玄関や窓からの侵入を感じし、住宅情報盤で警報音が鳴ります。帰宅時に、暗証パターンによる解除操作が必要です。(37ページ)

設定のしかた

1 玄関のドア、窓の施錠を確認します

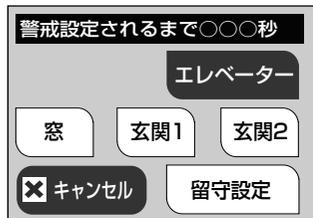
2 防犯設定画面で「外出防犯設定」(青)にタッチします



設置設備の内容により異なります。

3 設定された時間内※¹に外出します

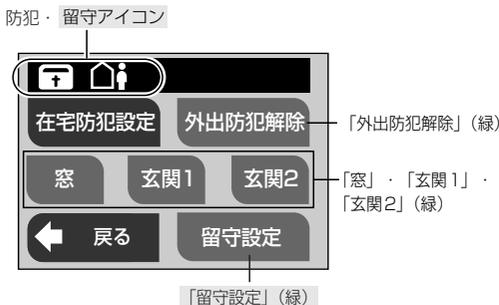
- 「警戒設定されます」と音声でお知らせしたあと、画面で表示された時間「○○○秒後」に外出防犯が設定されます。「○○○秒」以内に外出してください。
- 「○○○秒」以内に外に出た場合、住戸玄関子機の【呼出】ボタンを1秒以上押すと、外出防犯設定が設定されます。



- エレベーター** : エレベーターを自階に呼びます。エレベーター運転中は「呼出中」、点検中は「点検中」が表示されます。
- キャンセル** : 外出防犯設定を解除します。

4 設定された時間※¹が経過するか、住戸玄関子機の【呼出】ボタンを1秒以上押しつづけると、外出防犯設定されます

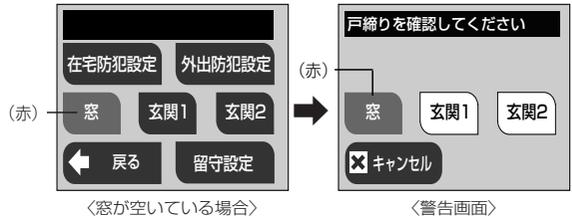
- 外出防犯が設定され警戒状態になると、住宅情報盤（本機）・住戸玄関子機から「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと※²、以下の表示にかわります。
 - 「外出防犯設定」(青) → 「外出防犯解除」(緑)
 - 「窓・玄関1・玄関2」(青) → 「窓・玄関1・玄関2」(緑)
 - 「留守設定」(青) → 「留守設定」(緑)
 - 留守アイコンの表示



：外出防犯設定と留守設定（32ページ）が連動（51ページ）している場合のみ

お知らせ

- 外出時、玄関が防犯警戒状態になるまでの時間を設定することができます（「外出防犯時間・留守設定との連動設定」51ページ）。※¹
- 設置設備により、「警戒設定しました」と音声でお知らせしない場合があります。※²
- 就寝時など、帰宅の遅いご家族がいる場合は「外出防犯設定」をおすすめします。帰宅の際、暗証パターンによる解除ができます。（警戒警報は鳴りません）
- 窓などが空いていると、**窓**（赤）の表示になります。その状態で外出防犯設定をすると、接続した防犯センサーから「戸締りを確認してください」と音声でお知らせし、警告画面が表示されます。**窓**などが空いたままの場合、外出設定されません。
- 外出防犯設定時に留守設定を連動させることができます。（51ページ）



- 本機能は施錠状態を確認する機能ではありません。戸締まりの確認には使用しないでください。
- 警告画面で警告を解除する場合は、以下の操作を行ってください。

- キャンセル** にタッチします
外出防犯設定が解除されます。



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

設置設備の内容により異なります。

帰宅時の解除のしかた

1 玄関のドアを開けると、防犯画面が表示されます

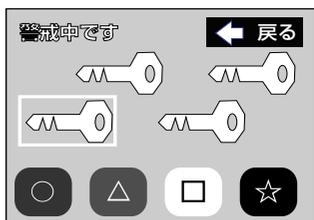
- 「警戒中です」と音声でお知らせします。
- 「〇〇秒以内」※に解除してください。

2 復旧 にタッチします

- 「警戒中です」と音声でお知らせします。
- 「〇〇秒以内」※に解除してください。



- 暗証パターンが表示されます。



3 暗証パターンで、警戒警報を解除してください

- 暗証パターンの設定のしかたは「暗証パターンの設定」(49ページ)を、解除のしかたは「警戒警報の解除」(37ページ)をそれぞれ参照してください。

お知らせ

- ・帰宅時、玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間を設定することができます(「外出防犯時間・留守設定との連動設定」51ページ)。※
- ・防犯キースイッチを設置している場合は、**外出防犯設定**は表示されません。

■防犯キー外出警戒設定

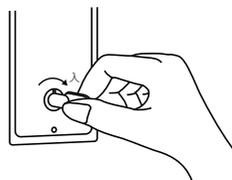
防犯キースイッチが設置されている場合、防犯キー(専用キー)を使って外出防犯設定ができます。防犯キー外出警戒設定を設定すると、玄関や窓からの侵入を感知して警報音が鳴ります。帰宅時に、防犯キー(専用キー)を使って外出防犯設定が解除できます。

設定のしかた

1 住戸内の戸締まりを確認し、外に出て施錠します



2 防犯キースイッチを専用キーで「入」にします



お知らせ

- ・玄関に防犯キースイッチが設置されている場合は、防犯設定画面に**外出防犯設定**は表示されません。



3 防犯キー外出警戒設定が設定されます

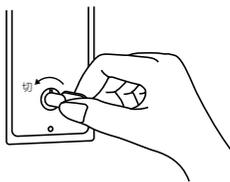
- 防犯キー外出警戒が設定され警戒状態になると、住戸玄関子機から「警戒設定しました」と音声でお知らせしたあと、住宅情報盤（本機）のメニュー画面に防犯アイコンが表示されます。



解除のしかた

1 防犯キースイッチを専用キーで「切」にします

- 住戸玄関子機から「警戒設定解除しました」と音声でお知らせした後、ドアを解錠して入室します。



お知らせ

- 在宅防犯設定中に防犯キースイッチを「入」にすると、在宅防犯設定は解除され、防犯キー外出警戒設定となります。

設置設備の内容により異なります。

■警戒警報の解除

防犯警戒警報が作動している場合、以下の画面が表示されます。

警戒警報の解除方法は、暗証パターンで解除する方法と、**復旧**にタッチするだけで解除する「暗証パターンの復旧操作設定」(50ページ)方法があります。



1つ目の防犯センサー
(窓)の場合



2つ目の防犯センサー
(玄関1)の場合



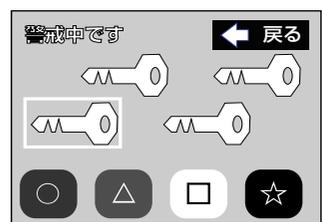
3つ目の防犯センサー
(玄関2)の場合

1 警戒警報を解除するには**復旧**にタッチします

- 防犯キー外出警戒設定の場合、最初に防犯キースイッチを「切」にします。



- 暗証パターンが表示されます。
4つの鍵の色を選択して解除します。



お知らせ

- 増設親機では解除できません。住宅情報盤（本機）で**復旧**にタッチして解除します。
- 鍵の色はあらかじめ設定しておきます。(49ページ)

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

設置設備の内容により異なります。

「青○」→「紫△」→「白□」→「黒☆」で暗証パターンを設定していた場合

2 1つ目のカギの色を選択します

- 「青○」にタッチします。



お知らせ

・色を選択するまで、鍵マークは点滅しています。

3 2つ目のカギの色を選択します

- 「紫△」にタッチします。



4 3つ目のカギの色を選択します

- 「白□」にタッチします。



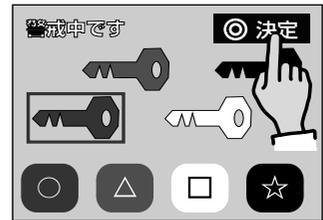
5 4つ目のカギの色を選択します

- 「黒☆」にタッチします。



6 決定にタッチします

- 警戒警報が解除されます。



- 防犯警戒警報が作動しているとき、[警報音停止/復旧]を押すと警報音が停止します。

鍵の照合が間違っていた場合

操作[6]で **決定** にタッチしたあと、「警戒中です 暗証パターンをお確かめのうえ再度操作してください」と表示されます。

1 戻るにタッチします

- 暗証パターン（操作[2]）画面に戻ります。もう一度暗証パターンを選択してください。

お知らせ

・設定された時間内に解除しないと、住宅情報盤・住戸玄関子機・管理室親機に発報します。（「外出防犯時間・留守設定との連動設定」51ページ）

設置設備の内容により異なります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

■インターホンでモニターする

以下の場所を呼び出し、各場所の様子をモニターできます。

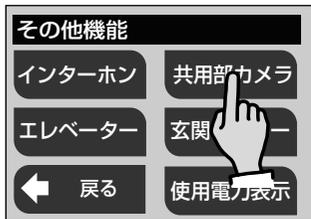
- 共用部カメラ（共用部カメラが設置されている場合）
- 玄関モニター（カメラ付玄関子機設置時）

■共用部カメラ

- 1 メインメニュー画面で **その他機能** にタッチします

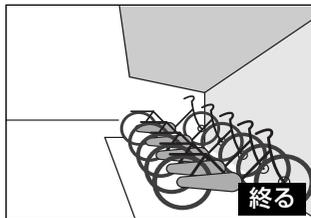


- 2 **共用部カメラ** にタッチします



- 3 共用部カメラの画像が表示されます

- 共用部カメラが複数台設置されている場合は、自動で切り替わります。



- **終了**：その他機能（操作[2]）画面に戻ります。

お知らせ

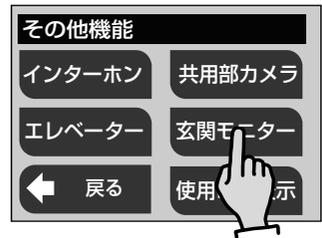
- 共用部カメラは、一定時間経過すると、自動的に終了します。（設置設備により異なります。）

■玄関モニター

- 1 メインメニュー画面で **その他機能** にタッチします



- 2 **玄関モニター** にタッチします



- 3 玄関の画像が表示されます



- **補正**：カメラ付玄関子機が設置されている場合の逆光補正（13ページ）
- **終了**：その他機能（操作[2]）画面に戻ります。

お知らせ

- モニターは約1分経つと、自動的に終了します。

モニター中玄関に話しかけるには…

- 1 **[通話／終話]** を1回押して、話しかけます
- 2 **[通話／終話]** を再度押して、終了します

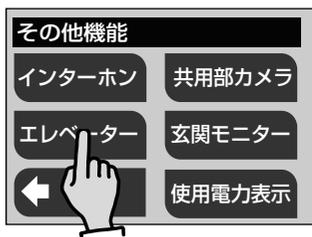
- 延長（13ページ）することにより、最大約3分間の通話ができます。

設置設備の内容により異なります。

■エレベーターコール（オプション機能）

1 その他機能画面で **エレベーター** にタッチします

- エレベーターを自階に呼ぶことができます。



- エレベーター運転中の場合は「呼出中」の表示にかかります。



- エレベーター点検中の場合は「点検中」の表示にかかります。



お知らせ

- ・エレベーターの動作は、エレベーター制御装置により異なる場合があります。また、使用状況により希望通りに動作しないことがあります。

■使用電力を確認する（オプション機能）

1 その他機能画面で **使用電力表示** にタッチします



2 現在の電力使用状況が表示されます



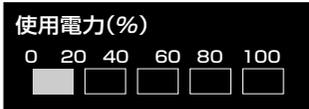
- **← 戻る** : その他機能（操作**[1]**）画面に戻ります。
- **画面OFF** : 待受画面に戻ります。

お知らせ

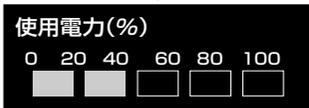
- ・使用電力表示画面は、待受画面で [通話／終話] 押し→ **使用電力表示** にタッチしても表示できません。

設置設備の内容により異なります。

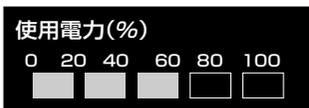
■使用電力量（インジケーター）について



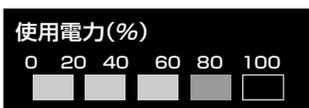
「0-20」(緑)は約20%の使用量



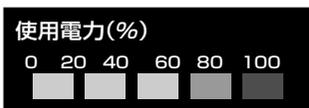
「0-40」(緑)は約40%の使用量



「0-60」(緑)は約60%の使用量



「0-60」(緑)、「80」(黄)は約80%の使用量



「0-60」(緑)、「80」(黄)「100」(橙)は約100%の使用量

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

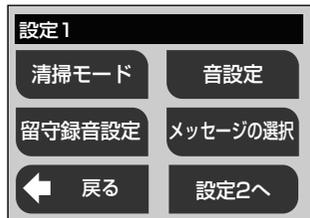
設定画面を表示する

設置設備の内容により異なります。

- 1** メインメニュー画面で **設定** にタッチします

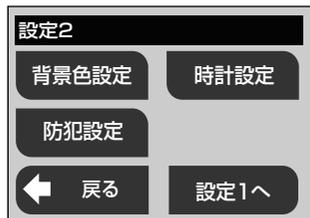


- 「設定1」画面が表示されます。



設定2へに ↓ ↑ 設定1へに
タッチする。 ↓ ↑ タッチする。

- 「設定2」画面が表示されます。



《各種設定機能一覧》

タッチスイッチ		機能説明	
音設定	タッチ音設定	モニターをタッチしたときの音を鳴らすか鳴らさないかの設定。	
	呼出音量設定	呼出音量の大きさの調節。	
	呼出音種設定	呼び出される場所ごとに呼出音の種類と鳴動時間を設定。	
	帰宅音設定	帰宅時の通知音・画面の表示をするかしないかを設定。	
	メッセージの選択	玄関子機・集合玄関機・管理室親機で流すメッセージの選択。	
	背景色設定	モニターの背景色の設定。	
	清掃モード	タッチ操作を無効にして、モニターの拭き掃除ができる。	
	留守録音設定	留守録設定時に録音をするかしないかを設定。	
防犯設定	暗証パターン	パターン変更	暗証パターンの設定。
		復旧操作設定	防犯発報時の復旧操作を簡易にする。
	外出防犯設定		帰宅時に玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間と、外出時に玄関が防犯警戒状態になるまでの時間をそれぞれ設定する。また、外出防犯設定時に、留守設定と連動させるかさせないかを設定する。
	時計設定	録音の際に表示される時刻の設定。(10ページ)	

音を設定する

設置設備の内容により異なります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

その他

■タッチ音設定

画面にタッチした時の確認音を鳴らすか鳴らさないかを設定します。初期設定値は「あり」に設定されています。

- 1 設定 1 画面で → **音設定**
→ **タッチ音設定** の順にタッチします



- 2 **あり** または **なし** にタッチします

- 選択したスイッチが白色になります。



「あり」を選択した場合

- **あり** : タッチ音を鳴らします。
- **なし** : タッチ音を鳴らしません。
- **キャンセル** : 設定を中止し、音設定 (操作 **1**) 画面に戻ります。

- 3 **決定** にタッチします

- 設定が完了します。



■呼出音量設定

呼出音量の大きさを、4段階 (「大」・「中」・「小」・「消音」) で調節できます。初期設定値は「中」に設定されています。

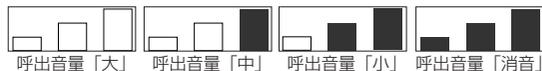
- 1 設定 1 画面で → **音設定**
→ **呼出音量設定** の順にタッチします



- 2 **-** ・ **+** ・ **消音** のいずれかにタッチし、調節します



呼出音量「中」の場合



- **-** ・ **+** にタッチするごとに、1段階ずつ増減します。
- **消音** : 消音になります。
- **音量確認** : 設定した音量で鳴り、大きさが確認できます。
- **キャンセル** : 設定を中止し、音設定 (操作 **1**) 画面に戻ります。

- 3 **決定** にタッチします

- 設定が完了します。

設置設備の内容により異なります。

■呼出音種設定

■呼出音の種類を変更する

呼出音の種類を、呼び出される場所ごとに、8種類の中から選択できます。

カメラ付玄関子機1の呼出音を変更する場合

- 1 設定1画面で → **音設定** → **呼出音種設定**の順にタッチします



- 2 呼出音を変更したい場所を選びます

- **玄関1** にタッチします。タッチスイッチの右側に現在の設定が表示されます。「玄関1」は♪1)



- **呼出鳴動時間** : 呼出音の鳴動時間を設定します。(右記)

- 3 お好みの番号を選んで **決定** にタッチします

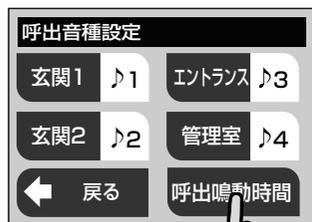
- 選択したスイッチが白色になり、呼出音が鳴ります。



■呼出音の時間を変更する

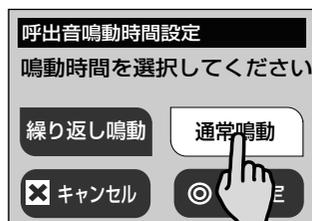
すべての呼出音の鳴動時間を設定します。「通常鳴動(呼出音1回の鳴動)」と「繰り返し鳴動(呼出音が約5秒おきに繰り返し鳴動)」のどちらかを選択します。

- 1 呼出音種設定画面で **呼出鳴動時間** にタッチします



- 2 **繰り返し鳴動** または **通常鳴動** にタッチします

- 選択したスイッチが白色になります。

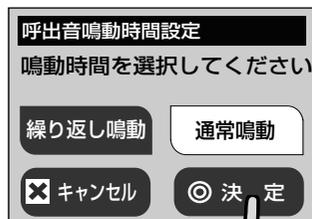


「通常鳴動」を選択した場合

- **繰り返し鳴動** : 呼出音が約5秒おきに繰り返し鳴動します。(無音5秒間)
- **通常鳴動** : 呼出音が1回鳴動します。
- **キャンセル** : 設定を中止し、呼出音種設定(操作1)画面に戻ります。

- 3 **決定** にタッチします

- 設定が完了します。



■ 帰宅音設定

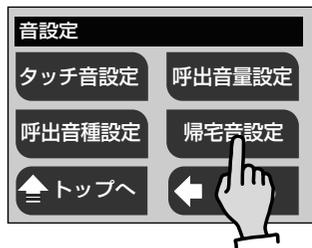
非接触キーを使用し、ご家族が帰宅したときに、「ピローン 帰宅されました」と音声と画像でお知らせするかしないかを設定できます。

初期設定値は「あり」に設定されています。



<帰宅通知画面>

1 設定1画面で → 音設定 → 帰宅音設定 の順にタッチします



2 「あり」または「なし」にタッチします

- 選択したスイッチが白色になります。



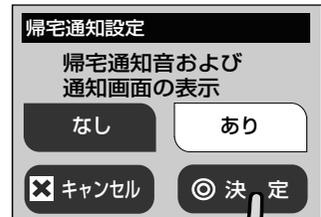
「あり」を選択した場合

- **あり** : 帰宅通知音と画像表示をし、「ピローン 帰宅されました」と音声が鳴ります。
- **なし** : 帰宅通知音と画像表示をしません。
- **キャンセル** : 設定を中止し、音設定（操作1）画面に戻ります。

設置設備の内容により異なります。

3 決定 にタッチします

- 設定が完了します。



お知らせ

- ・「呼出音量設定」(43ページ)で消音に設定されていると、帰宅音設定を「あり」に設定しても帰宅通知音は鳴りません。

設置設備の内容により異なります。

■音声ガイド設定（メッセージの選択）

集合玄関機・玄関子機・管理室親機で [呼出] ボタンが押されると、留守設定時（32ページ）のみ自動的にメッセージ（音声ガイド）が流れたあと、録音を行います。

状況に合ったメッセージ（音声ガイド）を以下の3種類の中から選択できます。

初期設定値は「♪1」に設定されています。

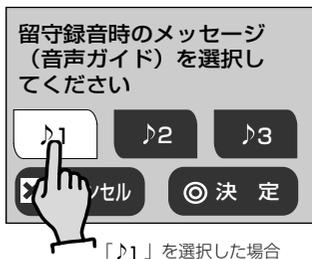
- ♪1：『ただいま出ることができません。お名前とご用件をお話ください。』 + 『ピー』
- ♪2：『ただいま手が離せません。お名前とご用件をお話ください。』 + 『ピー』
- ♪3：『ご用の方は発信音の後に名前とご用件をお話ください。』 + 『ピー』

1 設定1画面でメッセージの選択にタッチします



2 音声ガイドを選択します

- 選択したスイッチが白色になります。
- 選択したメッセージ（音声ガイド）が鳴ります。



- **✕ キャンセル**：設定を中止し、設定1(操作1)画面に戻ります。

3 決定にタッチします

- 設定が完了します。



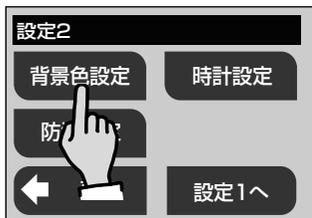
設置設備の内容により異なります。

■背景色設定

画面の背景色が変更できます。

背景パターン番号	背景色
1	灰色：初期設定値
2	青紫色
3	黒色
4	緑色
5	黄色
6	紫色

- 1 設定2画面で **背景色設定** にタッチします



- 2 お好みの背景色を選びます

- **2** にタッチします。
- 画面背景色が選択したスイッチと同色（青紫色）になります。



- **キャンセル** : 設定を中止し、設定2 (操作 **1**) 画面に戻ります。

- 3 **決定** にタッチします

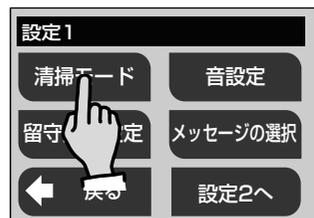
- 設定が完了します。



■お手入れ (清掃モード)

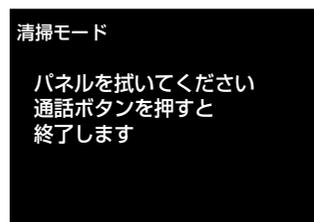
タッチ操作を無効にし、タッチパネルモニターの清掃ができます。

- 1 設定1画面で **清掃モード** にタッチします。



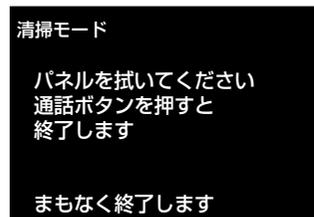
- 2 タッチパネルモニターの拭き掃除ができます

- 約3分間タッチ操作を無効にします。



約2分55秒経過すると...

- 「まもなく終了します」と点滅表示されます。



！注意

- モニターの拭き掃除をするときは眼鏡拭きなどの乾いたやわらかい布を使ってください。
- 「お手入れするには」(69ページ)を参照してください。

お知らせ

- [通話/終話] を押すと、お手入れをキャンセルできます。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

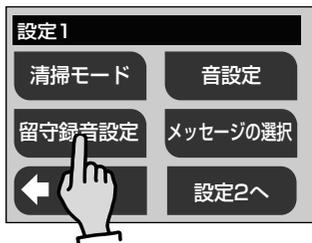
その他

設置設備の内容により異なります。

■留守録音設定

留守設定（32ページ）時に、メッセージを送出し、来訪者の声を録音するかしないかを設定します。初期設定値は「行う」に設定されています。

- 1 設定1画面で**留守録音設定**にタッチします



- 2 **行わない** または **行う** にタッチします

- 録音するしないを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。



- **行わない** : 留守設定中、録音しません。
- **行う** : 留守設定中、メッセージ（音声ガイド）（46ページ）が流れたあと、録音します。
- **キャンセル** : 設定を中止し、設定1（操作1）画面に戻ります。

- 3 **決定** にタッチします

- 設定が完了します。



防犯に関する設定をする

■暗証パターンの設定

4つの鍵の色を選択して暗証パターンを設定します。暗証パターンは、防犯警戒警報の発報時、発報解除のときに使用します。

！注意

- 暗証パターン（4つの鍵の色）を忘れると、防犯警戒警報が解除できなくなります。何色に設定したか控えをとっておくことをお勧めします。（53ページ）

1 設定2画面で **防犯設定** にタッチします



お知らせ

- ・ 設置設備に窓のみが設定されている場合、「防犯設定」の代わりに「暗証パターン」が表示されます。



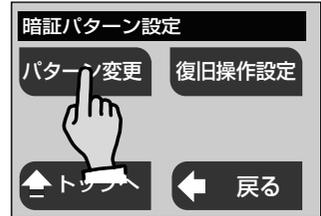
- ・ 防犯警戒警報の発報中は、暗証パターンの変更はできません。

2 **暗証パターン** にタッチします



設置設備の内容により異なります。

3 **パターン変更** にタッチします



- **復旧操作設定**：防犯警戒警報の発報の解除を、暗証パターンを使って解除するか、使わずに解除するかを設定します。（50ページ）

4 **変更する** にタッチします

- 現在の暗証パターンが表示されます。
- 暗証パターンが変更できます。



5 1つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



設置設備の内容により異なります。

6 2つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



7 3つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



8 4つ目の鍵の色を選択します

- 四角で囲まれた鍵の色を設定します。
- 「青○」、「紫△」、「白□」、「黒☆」の1色から選択できます。



9 決定 にタッチします

- 設定が完了します。

■暗証パターンの復旧操作設定

防犯警戒警報の発報時、発報解除のときに暗証パターン（4つの鍵の色）で解除するか、暗証パターン（4つの鍵の色）を使わずに解除するかを設定します。初期設定値は、「使用する」に設定されています。

1 設定2画面で「防犯設定」にタッチします



2 暗証パターンにタッチします



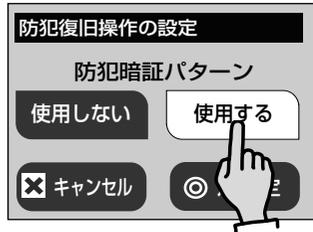
3 復旧操作設定 にタッチします



- **パターン変更**：暗証パターンを変更します。(49ページ)

4 **使用しない** または **使用する** にタッチします

- 使用するしないを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。



- **使用しない** : 暗証パターンで解除しません。**復旧** にタッチして解除します。
- **使用する** : 暗証パターンで解除します。
- **キャンセル** : 設定を中止し、暗証パターン設定 (50ページ操作**3**) 画面に戻ります。

5 **決定** にタッチします

- 設定が完了します。



設置設備の内容により異なります。

■ 外出防犯時間・留守設定との連動設定

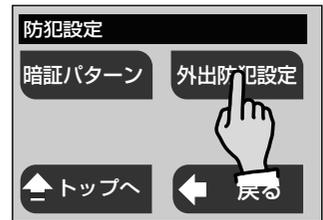
外出時に玄関が防犯警戒状態になるまでの時間と、帰宅時に玄関の防犯警戒警報が作動するまでの時間が設定できます。

初期設定値は、外出時帰宅時ともに「120秒」に設定されています。

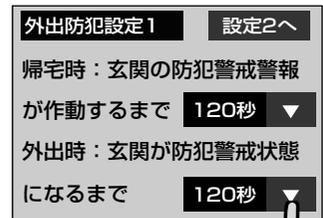
1 設定2画面で **防犯設定** にタッチします



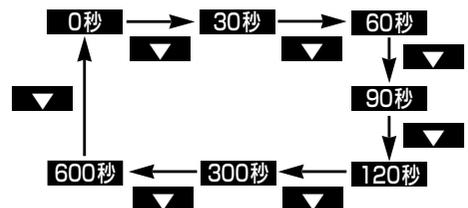
2 **外出防犯設定** にタッチします



3 外出時の時間を設定します



- ▼ にタッチするごとに、以下の順で切り替わります。



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

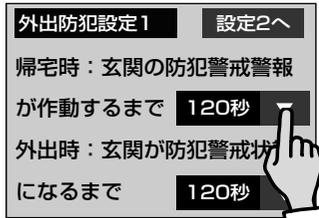
警報の種類と対処

その他

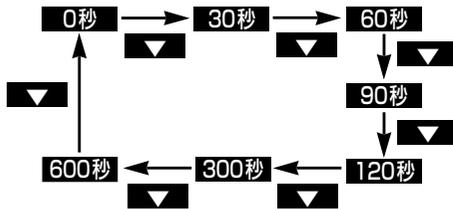
防犯に関する設定をする

設置設備の内容により異なります。

4 帰宅時の時間を設定します



- ▼ にタッチするごとに、以下の順で切り替わります。



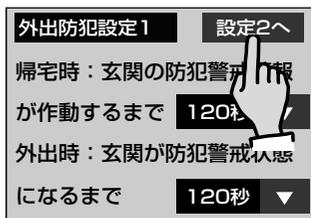
! 注意

- 外出時の時間を「0秒」に設定すると、外出防犯設定時に即時警戒状態となります。
- 帰宅時の時間を「0秒」に設定すると、帰宅時に即時発報します。

外出防犯設定と留守設定を連動する場合

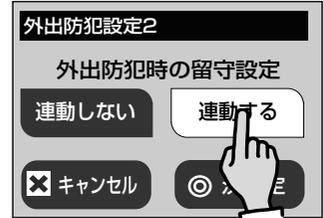
外出防犯設定時に、留守設定（32ページ）と連動させるかさせないかが設定できます。初期設定値は、「連動する」に設定されています。

5 設定2へ にタッチします



6 連動しない または 連動する にタッチします

- 連動させるかさせないかを設定します。
- 選択したスイッチが白色になります。



- **連動する** : 外出防犯設定を行うと同時に留守設定も設定されます。
- **連動しない** : 外出防犯設定を行っても留守設定は設定されません。
- **キャンセル** : 設定を中止し、防犯設定（51ページ操作[2]）画面に戻ります。帰宅時と外出時の時間設定も中止されます。

7 決定 にタッチします

- 設定が完了します。



お知らせ

- 防犯キー外出警戒設定（36ページ）を使用する場合は、防犯キー外出警戒設定と留守設定を連動させるかさせないかの設定になります。

設置設備の内容により異なります。

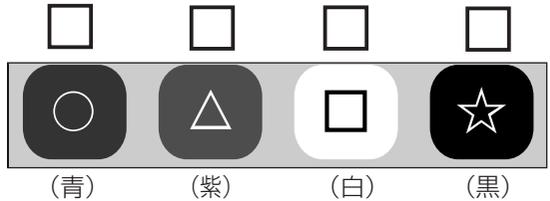
■暗証パターンの鍵の色を控えておきましょう

注意

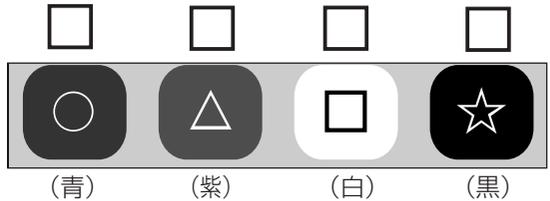
●暗証パターンは外出防犯設定の帰宅時の復旧などに使用します。忘れないようにご注意ください。



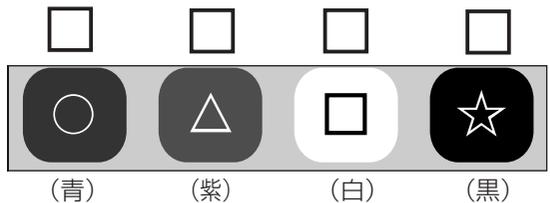
1 1つ目のカギの色は何色に設定しましたか？
 でチェックしてください。



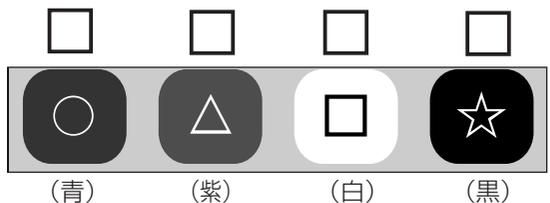
2 2つ目のカギの色は何色に設定しましたか？
 でチェックしてください。



3 3つ目のカギの色は何色に設定しましたか？
 でチェックしてください。



4 4つ目のカギの色は何色に設定しましたか？
 でチェックしてください。



ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

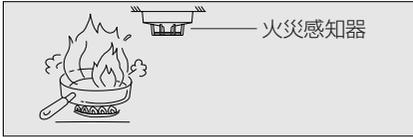
その他

火災が発生したら（火災警報）

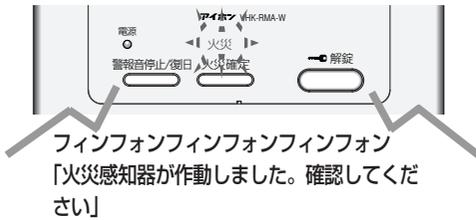
設置設備の内容により異なります。

■火災が発生したら（火災警報）

1 火災感知器が火災を感知すると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点滅し、火災感知器作動画面が表示されます。



お知らせ

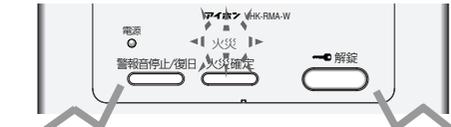
- 住戸玄関子機では、警報表示灯が点滅します。（警報音は鳴りません）

2 火災を確認したら、[火災確定] を押して他の住戸に知らせます

- 安全を確認してすみやかに避難してください。



- 音声警報音と画面が変わり、火災発生が外部（火災が発生した住戸の近隣の各住戸）に通報されます。



フィンフンフィンフンフィンフン
「火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認して避難してください」ヒューーン…

お知らせ

- 【火災確定】 ボタンを押さなくても、約2分後に外部へ自動的に通報されます。
- 住戸玄関子機では、以下の音声警報音が鳴ります。
フィンフンフィンフンフィンフン
「火事です。火事です。火災が発生しました。安全を確認して避難してください。」ヒューンヒューンヒューン

注意

- 【火災確定】 を押す前に【警報音停止／復旧】 を押さないでください。火災信号が外部へ通報されない場合があります。
- 火災感知器が感知しても、火災が発生していない場合は、火災感知器の誤報が考えられます。
【誤報のときは…】
● 音声警報音が鳴ってから約2分以内に、【警報音停止／復旧】 を押してください。音声警報音が停止します。
- 火災／障害表示灯は約2分間点滅しています。約2分経過しても、火災／障害表示灯が点滅しているときは管理室・管理会社に連絡してください。

お知らせ

同時に異常が起きたときの音声警報音の優先順位



①火災警報→②近隣火災警報→③火災障害警報の優先順位で、優先度の高い方が鳴ります。

設置設備の内容により異なります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

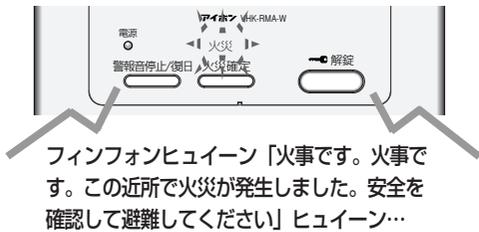
その他

■近所で火災が発生したら（近隣火災警報）

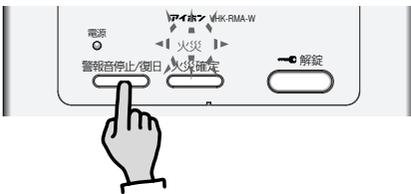
1 近くの住戸で火災が発生すると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点滅し、火災警報画面が表示されます。



2 音声警報音を止めるには、【警報音停止／復旧】を押します

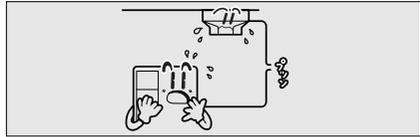


お知らせ

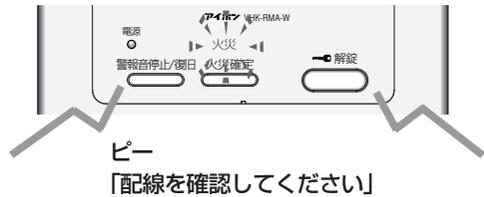
- ・ 住棟受信機からの信号が停止されると、火災／障害表示灯は消灯します。

■感知器の配線が断線したら（火災障害警報）

1 感知器の配線が断線したりすると



- 音声警報音が鳴り、火災／障害表示灯（赤）が点灯し、火災感知器作動画面が表示されます。

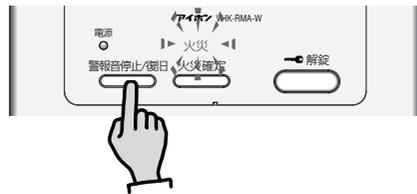


お知らせ

- ・ 住戸玄関子機では、警報表示灯が点滅します。（警報音は鳴りません）

2 音声警報音を止めるには、【警報音停止／復旧】を押します

- 音声警報音が停止します。火災／障害表示灯は原因が除去されるまで点灯します。



お知らせ

- ・ 住戸玄関子機では、原因が除去されるまで点滅します。

対処

- ・ 原因が除去され正常な状態になると、音声警報音は自動的に停止し、火災／障害表示灯は消灯します。
- ・ 原因を調べ、すみやかに対処してください。原因がわからないときは管理室・管理会社へ連絡してください。

警報の種類と対処 ガス漏れ警報

設置設備の内容により異なります。

■ガス漏れ警報

1 ガス漏れ検知器がガス漏れを検知すると

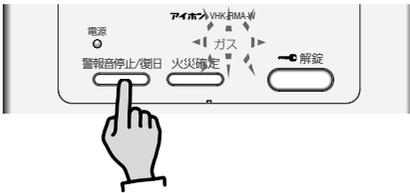


- 約45秒後に音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯（黄）が点滅し、ガス警報画面が表示されます。



ピピピピピピピピ
「ガス漏れです」

2 音声警報音を止めるには、[警報音停止／復旧] を押します



！注意

- ガス漏れ警報画面が表示している間は、換気扇、蛍光灯など電気器具類のスイッチに手を触れたり、火などは絶対に使わないでください。ガスに引火して爆発する危険があります。

お知らせ

- ・ガスがなくなると、ガス漏れ／障害表示灯は消灯し自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- ・住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

■換気警報

1 ガス漏れ検知器が一酸化炭素を検知すると

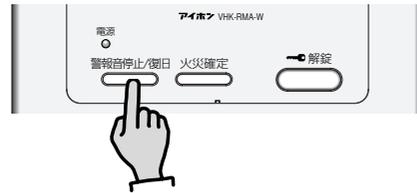


- 音声警報音が鳴り、換気警報画面が表示されます。



ピボピボ
「窓を開けて換気をしてください」

2 音声警報音を止めるには、[警報音停止／復旧] を押します



お知らせ

- ・一酸化炭素がなくなると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- ・住戸玄関子機でも約30秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

設置設備の内容により異なります。

ご使用の前に

使いかた

設定と調整

警報の種類と対処

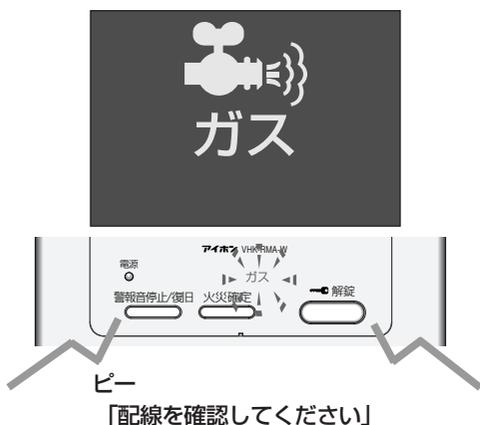
その他

■ガス漏れ検知器の障害警報

1 断線、検知器の取りはずしなどにより障害が発生すると



- 音声警報音が鳴り、ガス漏れ／障害表示灯（黄）が点灯し警報画面が表示されます。



2 音声警報音を止めるには、[警報音停止／復旧] を押します



お知らせ

- ・原因が除去され正常な状態になると、自動的に音声警報音は止まり、ガス漏れ／障害表示灯は消灯し警報画面が消えます。
- ・住戸玄関子機でも約30秒後、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

対処

- ・ガス漏れ検知器を調べてください。わからないときは管理室、管理会社へ連絡してください。

設置設備の内容により異なります。

■非常警報

1 [非常] ボタンを押すと



- 音声警報音が鳴り、非常警報画面が表示されます。



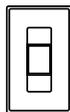
2 音声警報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・ **復旧** にタッチすると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- ・ 住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。
- ・ 外設非常ボタン (オプション) の [非常] ボタンを押し込むと、

- ① 警報音が鳴り、非常警報画面が表示される (**復旧** は非表示)。
- ② 警報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押す。
- ③ 復旧するには、外設非常ボタンを押す (外設非常ボタン) し戻す。



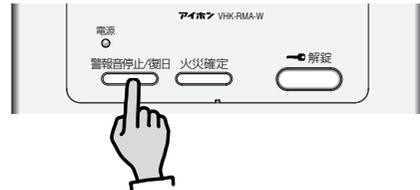
■漏水検知

1 漏水センサーが漏水を検知すると

- 音声警報音が鳴り、漏水画面が表示されます。



2 音声警報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・ 原因が除去され正常な状態になると、自動的に音声警報音は止まり、警報画面が消えます。
- ・ システムによっては住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

対処

- ・ 原因を調べてすみやかに対応してください。漏水センサーの設置場所がわからないときは管理室、管理会社へ連絡してください。

設置設備の内容により異なります。

■トイレコール

1 トイレコールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、コール画面が表示されます。



ポッポッポッ
「トイレにきてください」

2 音声通報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・トイレコールボタンを正常な状態にする（システムによっては [復旧] を押す）と、自動的に音声通報音は止まり、コール画面が消えます。

システムによっては、住宅情報盤・住戸玄関子機ともに「ポッポッポッ トイレで緊急事態発生」と音声でお知らせします。

■バスコール

1 バスコールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、コール画面が表示されます。



ポーポーポー
「お風呂にきてください」

2 音声通報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・バスコールボタンを正常な状態にする（システムによっては [復旧] を押す）と、自動的に音声通報音は止まり、コール画面が消えます。

システムによっては、住宅情報盤・住戸玄関子機ともに「ポーポーポー お風呂で緊急事態発生」と音声でお知らせします。

警報の種類と対処 コール

設置設備の内容により異なります。

■部屋コール

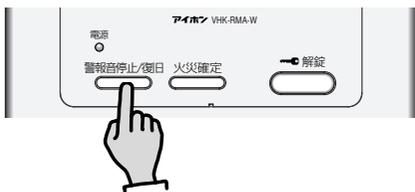
1 部屋コールボタンを押すと



- 音声通報音が鳴り、コール画面が表示されます。



2 音声通報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・部屋コールボタンを正常な状態にする（システムによっては [復旧] を押す）と、自動的に音声通報音は止まり、コール画面が消えます。

システムによっては、住宅情報盤・住戸玄関子機ともに「ブーブー 部屋で緊急事態発生」と音声でお知らせします。

■コール

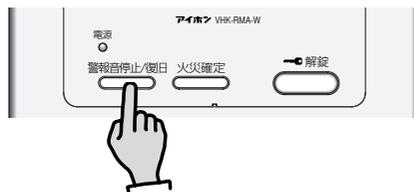
1 コールボタンを押すと



- 通報音が鳴り、コール画面が表示されます。



2 通報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



お知らせ

- ・原因が除去され正常な状態になる（システムによっては [復旧] を押す）と、自動的に音声通報音は止まり、コール画面が消えます。

システムによっては、住戸玄関子機でもお知らせします。

設置設備の内容により異なります。

■過電流通報

1 電気の使いすぎを検知すると



- 音声通報音が鳴り、過電流通報画面が表示されます。



<インジケーターありの場合> <インジケーターなしの場合>



ブップブップ
「電気を使いすぎています」

2 使用電力量の大きい電気製品の使用を一時ストップしてください

- 契約電流を下回ると、音声通報音は止まります。[確認]にタッチすると、音声通報音が停止し、メインメニュー画面（9ページ）に戻ります。
- インジケーターの見かたは、「使用電力を確認する」（40ページ）を参照してください。

お知らせ

- ・ 使用電力量が電力会社との契約電流※1をこえると、音声通報音「ブップブップ電気を使いすぎています」が鳴ります。さらに使用電力量が増えると、音声通報音の鳴動間隔が短くなります。
- ※1 分電盤で、あらかじめ設定されています。
- ・ 使用電力量の設定については、管理会社もしくは、施工工事店にお問い合わせください。
- ・ 増設親機では音声通報音は鳴りません。

・ メインブレーカーの使用電力を検知しているため、サブブレーカーでの過使用電力は検知しません。

■地震が発生したら（緊急地震速報（予報））

1 緊急地震速報受信機が緊急地震速報（予報）を受信すると



- 音声通報音が鳴り、緊急地震速報（予報）画面が表示されます。



「震度〇! 〇〇秒後」※2

※2 システムにより、音声通報音は異なります。

2 すみやかに安全を確保してください

お知らせ

- ・ システムにより、通報される条件は異なります。

緊急地震速報（予報）サービスについては、緊急地震速報配信業者または管理会社へお問い合わせください。

設置設備の内容により異なります。

■防犯警戒警報

1 センサーが異常を感知すると

- 音声警報音が鳴り、防犯警報画面が表示されます。



ピーポーピーポーピーポー
「防犯異常発生」

2 音声警報音を止めるには、[警報音停止/復旧] を押します



1つ目の防犯センサー
(窓) の場合



2つ目の防犯センサー
(玄関1) の場合



3つ目の防犯センサー
(玄関2) の場合

お知らせ

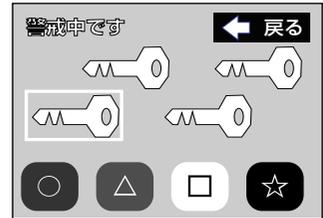
- ・ 防犯キースイッチで警戒設定をした場合は、最初に防犯キースイッチを「切」にします。
- ・ 住戸玄関子機でも、警報表示灯が点滅し、音声警報音が鳴ります。

3 警戒警報を解除するには、**復旧** にタッチします

- 防犯キー外出警戒設定の場合、最初に防犯キースイッチを「切」にします。



- 暗証パターンが表示されます。
4つの鍵の色を選択して解除します。



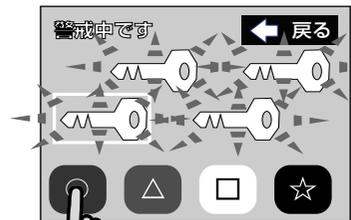
お知らせ

- ・ 増設親機では解除できません。住宅情報盤（本機）で**復旧** にタッチして解除します。
- ・ 鍵の色はあらかじめ設定しておきます。（49ページ）

「青○」→「紫△」→「白□」→「黒☆」で暗証パターンを設定していた場合

4 1つ目のカギの色を選択します

- 「青○」にタッチします。



「青○」色を選択した場合

お知らせ

- ・ 色を選択するまで、鍵マークは点滅しています。

5 2つ目のカギの色を選択します

- 「紫△」にタッチします。



6 3つ目のカギの色を選択します

- 「白□」にタッチします。



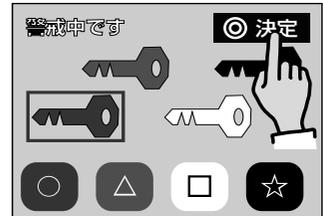
7 4つ目のカギの色を選択します

- 「黒☆」にタッチします。



8 決定にタッチします

- 警戒警報が解除されます。



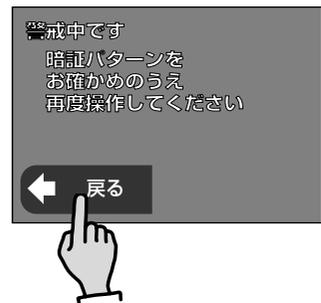
- 防犯警戒警報が作動しているとき、[警報音停止/復旧]を押すと警報音が停止します。

鍵の照合が間違っていた場合

操作[8]で **決定** にタッチしたあと、以下の画面が表示されます。

1 戻るにタッチします

- 暗証パターン（操作[4]）画面に戻ります。もう一度暗証パターンを選択してください。



発報状態を確認する

設置設備の内容により異なります。

原因を除去できていない発報状態を確認します。

1 発報状態 にタッチします

- 異常箇所が残っている場合にタッチすることができます。



2 警戒発報画面が表示されます

- 防犯の表示は異なる場合があります。(窓・玄関など)



対処

- 操作[2]の画面が表示された場合は、感知器、コールボタン、センサーなどをご確認の上、復旧してください。その後も画面が消えないときは、管理室、管理会社へ連絡してください。
- 警報が複数ある場合、▼次警報 が表示されます。

ご使用の前に

使いかた

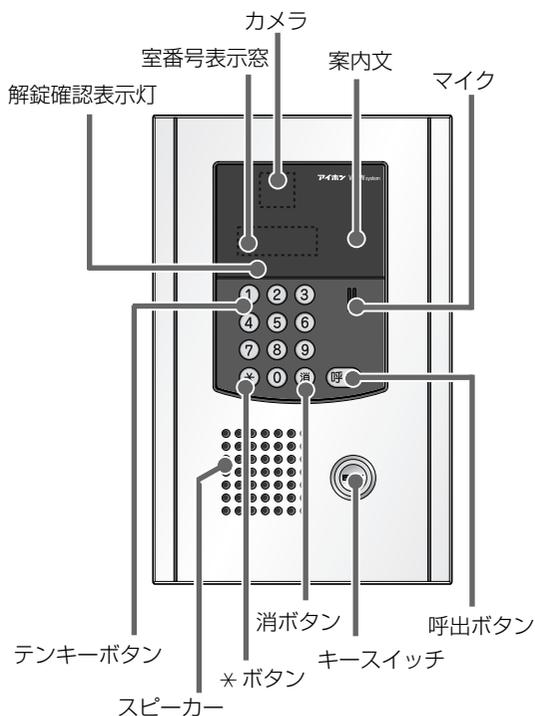
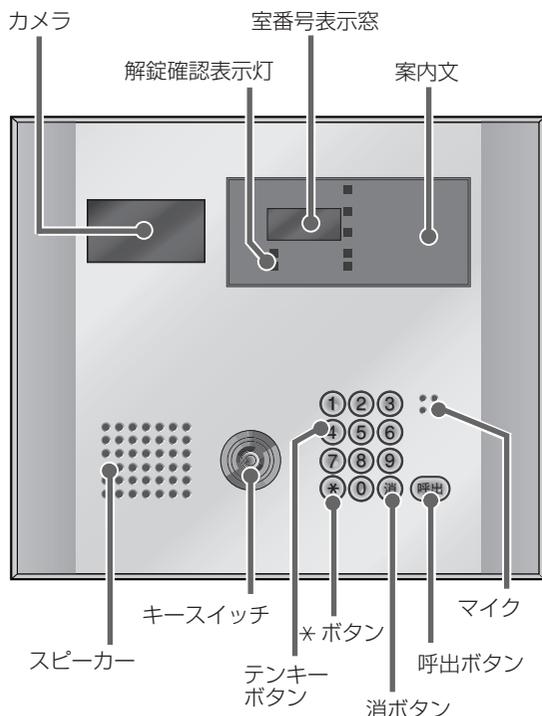
設定と調整

警報の種類と対処

その他

■集合玄関機の使いかた

■集合玄関機 (各部の名称)



■訪問先を呼び出す

訪問先の室番号を押してください。
各住戸、管理室を呼出すことができます。

1 訪問先 (室番号) をテンキーで押します



お知らせ

- ・間違えて押したときは、**消** を押してください。入力した数字が消去されます。
- ・***** ボタンを管理室に登録してある場合は、***** を押すと管理室を呼び出すことができます。

2 表示を確認して、**呼出** を押します



お知らせ

- ・室番号表示窓に「E1」、「E2」が表示されたときは、**消** を押して、はじめからやり直してください。

3 訪問先の方が出たら、お話しします

■解錠する

■キー SWITCH で解錠する場合

1 住戸の鍵をキー SWITCH にさし込み、解錠します



キー SWITCH

お知らせ

・解錠確認表示灯は点灯しません。

2 オートドアなどが開きます

■暗証番号で解錠する場合

1 暗証番号を入力します

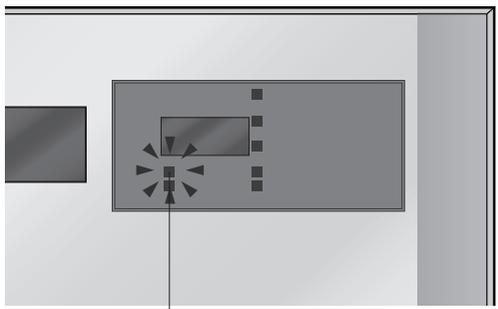
呼出 + ○ ○ ○ ○ と押します。
 暗証番号



お知らせ

・暗証番号の数字は表示されません。

2 解錠確認表示灯が点灯し、オートドアなどが開きます



解錠確認表示灯

火災警報機能の点検について

- この製品が共同住宅用自動火災報知設備として設置されている場合、火災警報機能については法律で定める6ヶ月に1回の定期点検が必要です。点検は専門の消防設備士の資格を有する人が行いますのでご承知おきください。

ガス漏れ検知器について

■入居時にガス漏れ検知器が設置されていない場合があります。その場合には、地域のガス供給会社にご相談のうえ、ガス漏れ検知器を設置してください。また、設置後、ガスセット設定を必ず「設置」に設定する必要があります。

- ガス漏れ検知器は、その機能を維持する期間（有効期限）が定められております。期限を過ぎますと正常に動作しないおそれがありますので、検知器の説明書・保証書の記載事項をご確認のうえ、期限が来る前に必ず交換してください。
- ガス漏れ検知器の保証書に記載の保証規定・期限が適用されます。保証書は記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 適合ガス漏れ検知器は、有電圧3段階出力付（平常時DC6V、ガス漏れ検知時DC12V、不完全燃焼検知時DC18V、線路故障時0V）のものに限ります。
- ガス漏れ検知器を新規に取り付ける、または取りはずす場合は、システム管理側の設定を変更する必要がありますので必ず管理室へ連絡してください。

ガス漏れ検知器の交換のしかた

取り付けられた業者の方またはガス供給会社に依頼して行ってください。

お知らせ

- ・ガス漏れ検知器交換時、ガス漏れ検知器の障害警報が鳴りますが、交換が終われば鳴り止みます。

■お手入れするには

- 外観の汚れは、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが落ちにくいときは、水で薄めた中性洗剤をやわらかい布にひたし、よくしぼってから拭いてください。
- モニターの拭き掃除をするときは眼鏡拭きなどの乾いたやわらかい布を使ってください。
- モニターの拭き掃除をするときは、「お手入れ（清掃モード）」（47ページ）を設定すると便利です。

! 注意

- ・ ベンジン、シンナーなどの薬品は使用しないでください。機器の表面を傷めたり、変色の原因になります。
- ・ 住宅情報盤（本機）の拭き掃除をするときなど、不用意に【解錠】ボタンに触れないよう注意してください。
解錠ボタン（黄）の点滅設定（14ページ・お知らせ）が変わる原因になります。

■引越しなどで、録音を消したいときは

録音を一括で消去したいときは、「録音を一括で消去する」（30ページ）を参照してください。

■故障かな?と思ったら

- 正常な呼出・通話ができないときは、管理室・管理会社へご連絡ください。

故障かな?	なぜ?	どうしたらいいの?
・ 機器表示と設置設備が作動したときの警報の種類が異なる。	施工時の設定に誤りがある可能性があります。	管理会社またはお客様相談センターへご相談ください。

! 警告

- ・ 機器本体を取り外さないでください。

■仕様

電源電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	待受時 6W 最大 16W
通話方式	拡声自動交互通話（ハンズフリー通話）、プレストーク
使用周囲温度	0~40℃
モニター	4型 TFT 液晶モニター
材質	自己消火性樹脂
色調	ホワイト
停電補償時間	約30分以内（日時の記憶）
質量	約1.3kg

アフターサービスについて (修理を依頼される時)

修理・お取り扱いなどのご相談は取付工事店、販売店もしくは当社修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。

- 製品保証書のお買い上げ日、店名・捺印をお確かめいただき、よくお読みのと保管してください。
 - ・保証期間内は無料修理規定に従って、修理をさせていただきます。
 - ・保証期間を過ぎたときは有料で修理させていただきます。
- 使用中、故障や誤動作またはこれらの不都合による利用の機会を逸した場合の損害補償については申し受けかねます。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後7年です。

製品保証書

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、無料修理規定の記載内容で無料修理を行うことを約束するものです。

■保証対象機種名：VHK-RMA-W・VHK-RMA-S

■保証期間：お買い上げ日より2年間

■お買い上げ日： 年 月 日

販売店	
	印

本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

 **アイホン株式会社**



(無料修理規定)

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書きに基づいた施工・使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
 - ①無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへお申し付けください。
 - ②この商品は出張修理をさせていただきますので修理に際し、本保証書をご提示ください。
- 保証対象は、その構成機器を含んだシステムを保証対象機種とさせていただきますが、オプション・追加機器につきましては、各々の機器の保証規定に準じます。
- ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店もしくは修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、修理受付センター、お客様相談センターへご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には、有料させていただきます。
 - ①使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷
 - ②お買い上げ後の取付場所の移転、輸送、落下などによる故障および損傷
 - ③火災、地震、水害、落雷その他天変地異、および公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定以外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷
 - ④本保証書のご提示が無い場合
 - ⑤本保証書にお買い上げ日、販売店名の記入や販売店名印の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合
 - ⑥離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - ⑦商品に異常が認められない場合
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

・この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または修理受付センター、お客様相談センターにお問い合わせください。
・ This warranty is valid only in Japan.

※修理受付センター・お客様相談センターにおける個人情報のお取り扱いについて

アイホン株式会社およびその関係会社は、お客様よりいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報を修理やご相談への対応、その確認や製品、サービスのご案内等のために利用し、記録に残すことがあります。また、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合は、第三者に個人情報を開示・提供することがありますが、その場合においても個人情報を適切に管理します。

- 本書の内容に関しましては万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどがありましたら、お買い上げの販売店もしくは当社支店・営業所までご連絡ください。
また、本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記に関わらず当社はいかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 高い信頼性が要求される用途に使用するときは、ご使用になるシステムの安全設計や故障に対する適切な処置を万全におこなってください。
- 本製品は日本国内でのみ使用されることを前提に設計、製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
また当社は、本製品に関して海外での保守および技術サポートはおこなっておりません。
- 本書に記載された仕様、デザイン、その他の内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。
- 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。TM、®、©などのマークは記載していません。

お問い合わせ先【受付時間：午前9:00～午後5:30】

■修理のご依頼は「修理受付センター」へ

☎ **0120-037-704** ●年中無休(365日)受付

■お取り扱いなどのご相談は「お客様相談センター」へ

☎ **0120-141-092** ●土・日曜、祝日、およびお盆、年末・年始、

(ご注意：携帯電話からのご相談はできません。) コールデンウィークを除く。

携帯電話からは0565-43-1390へおかけください。

アイホン株式会社

〒456-8666 名古屋市熱田区神野町2-18

ホームページ<http://www.aiphone.co.jp>